

第6 参考資料編

1 景観に関する市民意識調査

(1) 調査目的

市内の景観資源や、景観づくりで取り組むべき内容などに関する市民の考え方を把握し、市の景観づくりの検討における基礎資料とすることを目的とする。

(2) 調査設計

ア 調査手法

アンケート調査

イ 調査対象

区 域：町田市全域

対象者：市内在住の15歳以上80歳未満（2015年4月時点）の男女個人
3,000人

対象者選定方法：住民基本台帳より無作為抽出にて選定

ウ 調査方法

郵送による配布及び回収

エ 主な調査内容

1. 景観に関する印象について
2. 町田市の景観の特性について
3. 町田市の景観に関する取り組みについて
4. これからの景観づくりで取り組むべき内容について
5. 市民または市民活動団体に関わる内容について
6. 回答者の属性

(3) 回収結果

ア 調査件数：3,000通

イ 回収数：1,043通

ウ 回収率：34.8%

(4) 報告書の見方

- ア 集計は、小数点第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100%にならない場合がある。
- イ 設問の回答数（基数）は、(n) で表示している。
- ウ 回答の比率（%）は、その設問の回答数を基数として算出しているため、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。
- エ 標本を無作為に抽出した世論調査の統計数値には誤差があり、次の公式によって算出される。

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b=標本誤差
 N=母集団※の大きさ
 n=回答数
 P=回答の比率

※無作為抽出の対象者である市内在住の15歳以上80歳未満（2015年4月時点）の男女個人346,190人を指す。

今回の実際の質問にあてはめてみると、「あなたは現在お住まいの地域の景観について、どのような印象をお持ちですか？」という質問に答えた人は1,043人（=回答数）であり、そのうち、48.8%（=回答の比率）の人が「良い」と答えた。今回の調査対象となった15歳以上の町田市民の人口は346,190人であったので、それぞれの数値を公式に代入すると、次の誤差が算出される。

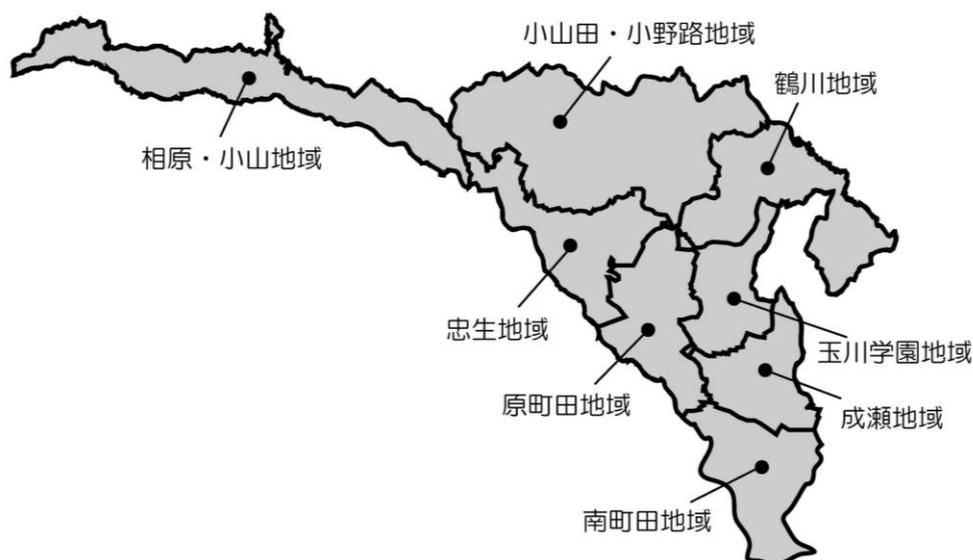
$$2 \sqrt{\frac{346,190-1,043}{346,190-1} \times \frac{0.488(1-0.488)}{1,043}} \doteq 0.031$$

したがって、±3.1%が誤差の範囲となる。つまり、この回答に対する町田市民の真の値は、48.8%±3.1%=45.7%～51.9%の間と考えられる。

(各回答の比率における誤差早見票) (N=346,190)

回答の比率(p) 回答数(n)	10%または 90%	20%または 80%	30%または 70%	40%または 60%	50%
1043	±1.9%	±2.5%	±2.8%	±3.0%	±3.1%

- オ 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。
- カ 居住地区別のデータは、次に掲げる地区区分で集計、分析を行った。
 なお、住居表示の変更等により前回調査時より地域区分を一部変更している。



地 区	町 名
相原・ 小山地域	相原町、小山町、小山ヶ丘
小山田・ 小野路地域	上小山田町、下小山田町、小野路町、函師町、野津田町、真光寺町、真光寺
鶴川地域	鶴川、三輪町、大蔵町、三輪緑山、能ヶ谷町、広袴町、広袴、金井、薬師台、 金井町の一部
忠生地域	忠生、山崎町、木曽町、根岸町、矢部町、常盤町、小山田桜台、木曽西、木 曽東、山崎町、根岸
玉川学園地域	玉川学園、南大谷、東玉川学園
原町田地域	中町、原町田、旭町、本町田、森野
成瀬地域	成瀬、高ヶ坂、南成瀬、成瀬が丘、成瀬台、西成瀬
南町田地域	つくし野、南つくし野、鶴間、小川、金森、金森東

(5) 調査結果の概要

調査結果の概要は以下の通りである。

○景観については、日常生活の中で意識している方（「よく意識する」「ときどき意識する」）が多い（約8割）。

*P. 50 問1参照

○町田市内全域の景観に対する印象については、明確な傾向が見られないが、居住地周辺の景観に対する印象は市内全域の印象に比べて良いと考えている傾向が見られる。

*P. 55 問2、P. 62 問3参照

○市内で魅力を感じる景観が「ある」と答えている方が約7割。一方、居住地または市内の景観で必要だと思う景観要素として「散策が楽しめる道路」を上げている方が約6割と最も多かった。

また、町田駅周辺の景観づくりに必要と感じているものについては、「様々な人の憩い空間」を挙げている方が約5割と最も多い結果となった。

*P. 66 問4、P. 71 問5、P. 78 問7参照

○魅力的な場所として回答が多かったのは順に「恩田川沿い」、「薬師池公園」、「尾根緑道」、「芹ヶ谷公園」となっている。

*P. 69 問4の2参照

○景観に関する取り組みに対する周知状況については「特にない(知らない)」と答えている方が約6割と最も多い結果となった。

*P. 80 問8参照

○市内の公共施設に対する印象について「良い」と答えている方が約7割、特に「意匠が周囲環境に配慮され良好な景観をつくっている」と感じてる方が約5割という結果になっている。「悪い」と答えた方は約2割となり、特に「意匠が周囲に配慮されていない」と答えた方が約3割という結果になった。

*P. 82 問9、P. 83 問9の2、P. 85 問9の3参照

○市内で見かける広告・看板等についてどの様な場所の広告・看板等が気になるかという質問に対して、「町田駅周辺」が最も気になると答えた方が約5割と多い結果となった。

*P. 88 問10参照

○これからの市内の景観づくりにおいて、必要な取り組みとしては「公園等の緑を守り育てる」が約6割と最も多く、続いて「丘陵、里山の風景を守り育てる」、「電線・電柱のないまち」、「水辺の空間づくりを行う」や「住宅地の良好な景観づくり」などが挙げられている。

*P. 90 問11参照

○市内の建物などに対するルールの改善について、約5割の方が必要と答えている。

自由記入欄には、「ルールを知らない」と答える方が多く見られた。

一方、「改善が必要」と答えた方に対し、「どのようなルールの改善が必要であるか」という質問では、明確な傾向は見られなかったが、「地域を限定」したルールが必要であると答えた方が最も多い結果となった。

*P. 97 問12、P. 99 問12の2参照

○景観に関する取り組み参加状況は、「特にない（参加したことがない）」と答えた方が約7割と最も多い結果となった。参加していると答えた市民の活動で、最も多かったのは、「街の美化活動など」であった。

今後参加したい取り組みについては、明確な傾向が見られないが、「街の美化活動など」に参加したいと答える市民や、自由記入欄において、イベント開催や学生活動の必要性、子どもと参加できる取り組みの必要性などが挙がっていた。

また、市民活動団体などが取り組むべき活動については、「道路や公園の維持管理」や「自然景観の保全」などの答えが多かった。

*P. 101 問13、P. 103 問14、P. 104 問15

(6) アンケートの質問と選択肢一覧

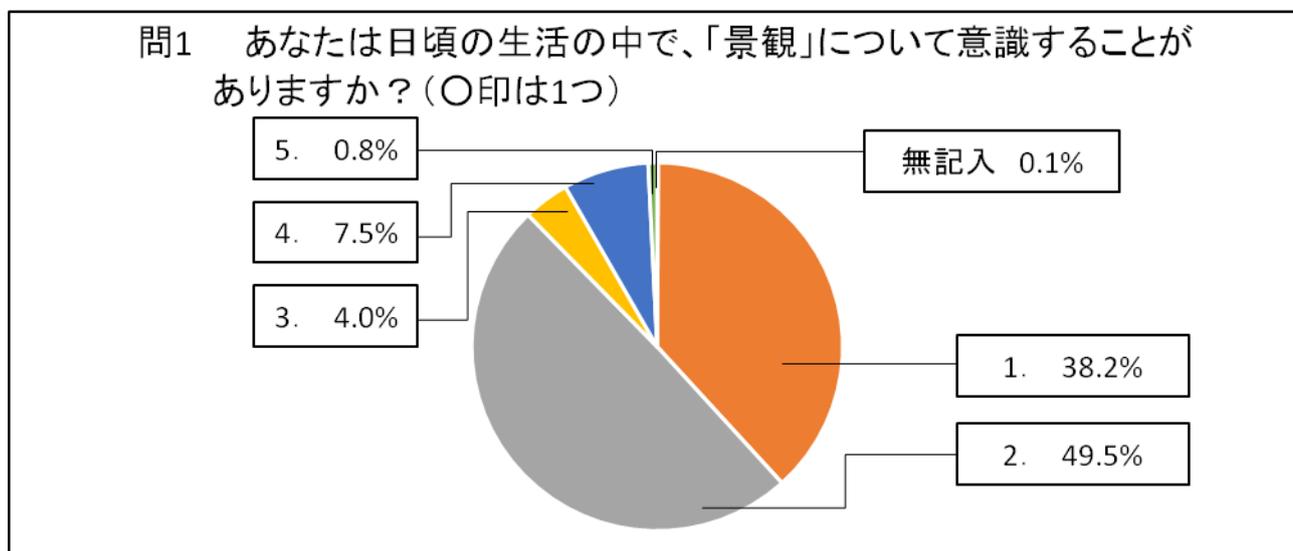
分類	質問番号	質問内容	選択肢	報告書のページ
1. 景観に関する印象についてお聞きします。	問1	あなたは日頃の生活の中で、「景観」について意識することがありますか？ (○印は1つ)	1. よく意識する 2. ときどき意識する 3. どちらともいえない 4. あまり意識しない 5. まったく意識しない	50
	問2	あなたは現在の町田市全域の景観について、どのような印象をお持ちですか？ (○印は1つ)	1. 非常に良い 2. 良い 3. どちらともいえない 4. 悪い	55
	問3	あなたは現在のお住まいの地域の景観について、どのような印象をお持ちですか？ (○印は1つ)	1. 非常に良い 2. 良い 3. どちらともいえない 4. 悪い	62
2. 町田市の景観の特性についてお聞きします。	問4	あなたは町田市内で、魅力に感じる景観がありますか？ (○印は1つ)	1. ある ⇒ 問4の2へ 2. ない ⇒ 問5へ	66
	問4の2	具体的な地名などをあげてお書きください。	(自由記入)	69
	問5	あなたはお住まいの地域または市内の景観で、必要だと感じるものはありますか？ (○印はいくつでも)	1. 周辺と調和している色彩やデザインの建物 2. 周辺の景観と調和した広告表示(看板、サインなど) 3. 落ち着いたある住宅街のまち並み 4. 障害物のない開けた眺望 5. 緑豊かで散策が楽しめるような道路 6. 子どもが水遊びや自然観察ができるような水辺(河川等) 7. 四季の自然を楽しめ、ふれあえる山林 8. 人々で賑わい、憩うことのできる駅前空間 9. 歴史や文化を継承し、大切にしたまち並み 10. その他 ⇒ 問6へ 上記のいずれにもあてはまらない場合は 11. 特にない ⇒ 問7へ	71
	問6	問5の1～9以外で、お住まいの地域または市内の景観に必要なと思うものをご記入下さい。	(自由記入)	76
	問7	あなたは町田駅周辺のこれからの景観づくりで、必要だと感じるものはありますか？ (○印はいくつでも)	1. 高齢者の方や子供連れの方など、様々な人の憩いの空間 2. 内容が分かりやすく、景観と調和した広告物や看板 3. まちに彩りを添える花や緑 4. イベントなどが行える賑わいを生む空間 5. 建物の色彩や形状が整えられた町田の顔としてふさわしいまち並み 6. その他(具体的に：) 上記のいずれにもあてはまらない場合は 7. 特にない	78

分類	質問番号	質問内容	選択肢	報告書のページ
3. 町田市の景観に関する取り組みについてお聞きします。	問8	あなたは下記の景観に関する取り組みが行われていることをご存知ですか？ (○印はいくつでも)	1. 「町田市景観条例」、「町田市景観計画」の運用 2. 景観に関するガイドラインの運用 (景観づくりガイドライン、景観色彩ガイドライン) 3. 町田市公共事業景観形成指針制度 4. 景観に関する届出制度(景観法に基づく届出、屋外広告物の届出) 5. 町田市景観づくり市民サポーター活動 6. 景観ワークショップ、景観まちづくりフォーラム、景観セミナーの開催 7. 町田市景観賞の実施 上記のいずれにもあてはまらない場合は 8. 特にない	80
	問9	あなたは町田市の公共施設(市役所などの建物、道路、公園など)のつくる景観について、どのような印象をお持ちですか？ (○印は1つ。問9の2、3もお答え下さい)	1. 良い 2. 悪い	82
	問9の2	あなたは公共施設のつくる景観について、どのようなところが良いと思いますか？ (問9の回答に関わらず、必ずお答え下さい。○印はいくつでも)	1. デザインが周囲環境に配慮され、良好な景観をつくっている 2. 地域のにぎわいづくりに役立っている 3. 地域のシンボルになっている 4. その他()	83
	問9の3	あなたは公共施設のつくる景観について、どのようなところが悪いと思いますか？ (問9の回答に関わらず、必ずお答え下さい。○印はいくつでも)	1. デザインが周囲環境に配慮されていない 2. 地域のイメージダウンになってしまっている 3. 地域のシンボルにふさわしくない 4. その他()	85
	問10	あなたは町田市内でよく見かける広告看板等について、どのような場所の広告看板等が気になりますか？ (○印はいくつでも)	1. 町田駅周辺 2. 町田駅以外の駅周辺 3. 住宅地 4. 商店街 5. 幹線道路沿い 6. 緑豊かな丘陵地及びその周辺 7. 河川沿い 8. その他(具体的な場所：) 上記のいずれにもあてはまらない場合は 9. 特にない	88
4. これからの景観づくりで取り組むべき内容についてお聞きします。	問11	あなたはこれからの町田市の景観づくりで、積極的に取り組むべき内容はどのような内容だとお考えになりますか？ (○印はいくつでも)	1. 丘陵の緑や里山の風景を守り育てる 2. 農地のある環境に調和した景観づくりを行う 3. 公園や市民緑地などの緑を守り育てる 4. 河川や池など水辺の空間づくりを行う 5. 丹沢・大山、丘陵の眺めを保全する 6. 住宅地の良好な景観づくり 7. 駅の周辺や商店街などの景観づくりを行う 8. 町田駅周辺の景観づくりに取り組む 9. 町田街道や多摩境通りなどの幹線道路沿いの景観づくりを行う 10. 電線・電柱のないまち並みをつくる 11. 遺跡や寺社・仏閣など歴史の面影が残る景観を守る 12. 道路や学校などの公共施設の景観づくりを積極的に行う 13. 景観に対する理解・関心を深めるための普及・啓発に努める 14. 市民・事業者・行政が協働して景観づくりを行うための話し合いの場などを設ける 15. その他(具体的に：) 上記のいずれにもあてはまらない場合は 16. 特にない	90
	問12	景観協定や地区街づくりプランなど、まわりの景観と調和させるためのルールがありますが、あなたは町田市内の建物などについてルールの改善が必要だとお考えになりますか？ (○印は1つ)	1. ルールの改善が必要 ⇒ 問12の2へ 2. 現状のルールで良い ⇒ 問13へ	97
	問12の2	あなたは、どのようなルールの改善が必要とお考えになりますか？ (○印は1つ)	1. 市内の全域の建物などに対してルールを設ける 2. 地域を限定して建物などに対してルールを設ける 3. 大規模な建物などに限定してルールを設ける 4. 地域住民の話し合いを踏まえてルールを設ける 5. その他(具体的に：)	99

分類	質問番号	質問内容	選択肢	報告書のページ
5. 市民または市民活動団体が関わる内容についてお聞きします。	問13	あなたはこれまでに、景観に関する取り組み・活動に参加したことがありますか？ (○印はいくつでも)	1. シンポジウム・ワークショップ・まち歩きなど 2. 意見交換会など 3. 街の美化・清掃活動など 4. 地域のまちづくり活動 5. 里山の保全などの環境保護活動 上記のいずれにもあてはまらない場合は 6. 特にない⇒問14へ	101
	問14	あなたはこれから、どのような景観に関する取り組みであれば参加したいとお考えになりますか？ (○印はいくつでも)	1. シンポジウム・ワークショップ・まち歩きなど 2. 意見交換会など 3. 街の美化・清掃活動など 4. 地域のまちづくり活動 5. 里山の保全などの環境保護活動 6. 景観づくりの普及啓発活動 7. 景観に関する実証実験への協力 (例：オープンカフェなど) 8. その他(具体的に：) 上記のいずれにもあてはまらない場合は 9. 特にない	103
	問15	市民活動団体等または市民の行う景観づくり活動について、どのような活動があると良いとお考えになりますか？ (○印はいくつでも)	1. 丘陵地の緑や里山などの自然景観の保全活動 2. 道路や公園などの維持・管理活動 (例：清掃や落書き消し、花壇の手入れなど) 3. お住まいの地域のルールづくりなどの活動 4. 違法な看板などを取り除く活動 5. 景観に対する理解・関心を深めるための普及・啓発活動 6. 町田市の景観づくりへの提案 7. 景観づくりに関わる市民や市民活動団体等に対する支援 (例：寄付、活動協力) 8. その他(具体的に：) 上記のいずれにもあてはまらない場合は 9. 特にない	104
6. あなた自身のことについてお聞きします。	問16	あなたの性別をお聞かせください。 (○印は1つ)	1. 男性 2. 女性	106
	問17	あなたの年齢は、次のどれにあたりますか？ (○印は1つ)	1. 15～19歳 2. 20～24歳 3. 25～29歳 4. 30～34歳 5. 35～39歳 6. 40～44歳 7. 45～49歳 8. 50～54歳 9. 55～59歳 10. 60～64歳 11. 65～69歳 12. 70～74歳 13. 75歳以上	109
	問18	あなたの就業状況は、次のどれにあたりますか？ (○印は1つ)	1. 常勤(正規の社員、職員、会社役員、従業員など) 2. 非常勤(パート、アルバイト、臨時職員、嘱託など) 3. 農業、林業、漁業などの自営業 4. 商業、工業、サービス業、その他自由業などの自営業 5. 主婦・主夫(家事専業) 6. 高校生、短大生、大学生、予備校生、専門学校生 7. 無職、その他	112
	問19	あなたは、町田市にお住まいになって、何年になりますか？ (○印は1つ)	1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上20年未満 6. 20年以上	114
	問20	あなたが現在お住まいの地域をお答えください。 (○印は1つ)	1. 相原町 2. 旭町 3. 大蔵町 4. 小川 5. 小野路町 6. 小山ヶ丘 7. 小山田桜台 8. 小山町 9. 金井 10. 金井町 11. 金森 12. 金森東 13. 上小山田町 14. 木曾町 15. 木曾西 16. 木曾東 17. 高ヶ坂 18. 下小山田町 19. 真光寺 20. 真光寺町 21. 図師町 22. 忠生 23. 玉川学園 24. つくし野 25. 鶴川 26. 鶴岡 27. 常盤町 28. 中町 29. 成瀬 30. 成瀬が丘 31. 成瀬台 32. 西成瀬 33. 根岸 34. 根岸町 35. 能ヶ谷 36. 野津田町 37. 原町田 38. 東玉川学園 39. 広袴 40. 広袴町 41. 本町田 42. 南大谷 43. 南つくし野 44. 南成瀬 45. 三輪町 46. 三輪緑山 47. 森野 48. 薬師台 49. 矢部町 50. 山崎 51. 山崎町	116

(7) 調査結果

1. 景観に関する印象について



番号/選択肢	問1(回答数/割合)	
無記入	1	0.1%
1. よく意識する	398	38.2%
2. ときどき意識する	516	49.5%
3. どちらともいえない	42	4.0%
4. あまり意識しない	78	7.5%
5. まったく意識しない	8	0.8%

(n=1, 043)

- 景観に関する意識については、「よく意識する(38.2%)」「ときどき意識する(49.5%)」をあわせると8割を超えている。
- 居住地地域別の回答で、「よく意識する」と答えた人が最も多かったのは、鶴川地域(7.1%)であり、次いで南町田地域(5.7%)が多い結果となった。
- 自由記入欄で、景観を意識する時として、「身近な景観の変化、移ろい」や、「緑や公園の美しさにほっとする時」、「良い景観・悪い景観があると意識する」などが挙げられている。

問1 × 問1 1

問11 市の景観づくりに求める取り組み (複数回答)	問1 日常で景観を意識する市民の割合					
	1. よく意識する		2. 時々意識する		3. どちらともいえない	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 丘陵、里山の風景を守り育てる	270	25.9%	305	29.2%	21	2.0%
2. 農地と調和した景観づくり	111	10.6%	116	11.1%	6	0.6%
3. 公園等の緑を守り育てる	262	25.1%	348	33.4%	23	2.2%
4. 水辺の空間づくりを行う	187	17.9%	219	21.0%	15	1.4%
5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全	157	15.1%	146	14.0%	8	0.8%
6. 住宅地の良好な景観づくり	191	18.3%	190	18.2%	7	0.7%
7. 駅周辺、商店街の景観づくり	170	16.3%	191	18.3%	6	0.6%
8. 町田駅周辺の景観づくり	160	15.3%	206	19.8%	8	0.8%
9. 幹線道路沿いの景観づくり	100	9.6%	116	11.1%	9	0.9%
10. 電線・電柱のないまち	235	22.5%	228	21.9%	12	1.2%
11. 歴史景観の保全	143	13.7%	144	13.8%	11	1.1%
12. 公共施設の景観づくり	121	11.6%	121	11.6%	7	0.7%
13. 景観に対する普及啓発	104	10.0%	89	8.5%	4	0.4%
14. 三者協働の景観づくりの場	119	11.4%	82	7.9%	5	0.5%
15. その他	17	1.6%	12	1.2%	1	0.1%
16. 特にない	4	0.4%	8	0.8%	1	0.1%
無記入	10	1.0%	8	0.8%	0	0.0%
問11 市の景観づくりに求める取り組み (複数回答)	問1 日常で景観を意識する市民の割合					
	4. あまり意識しない		5. まったく意識しない		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 丘陵、里山の風景を守り育てる	30	2.9%	3	0.3%	1	0.1%
2. 農地と調和した景観づくり	10	1.0%	1	0.1%	1	0.1%
3. 公園等の緑を守り育てる	38	3.6%	4	0.4%	0	0.0%
4. 水辺の空間づくりを行う	22	2.1%	2	0.2%	0	0.0%
5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全	14	1.3%	3	0.3%	0	0.0%
6. 住宅地の良好な景観づくり	19	1.8%	2	0.2%	0	0.0%
7. 駅周辺、商店街の景観づくり	17	1.6%	2	0.2%	0	0.0%
8. 町田駅周辺の景観づくり	16	1.5%	2	0.2%	0	0.0%
9. 幹線道路沿いの景観づくり	13	1.2%	2	0.2%	1	0.1%
10. 電線・電柱のないまち	29	2.8%	2	0.2%	1	0.1%
11. 歴史景観の保全	14	1.3%	3	0.3%	1	0.1%
12. 公共施設の景観づくり	10	1.0%	1	0.1%	0	0.0%
13. 景観に対する普及啓発	7	0.7%	0	0.0%	1	0.1%
14. 三者協働の景観づくりの場	7	0.7%	1	0.1%	0	0.0%
15. その他	2	0.2%	0	0.0%	0	0.0%
16. 特にない	7	0.7%	2	0.2%	0	0.0%
無記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

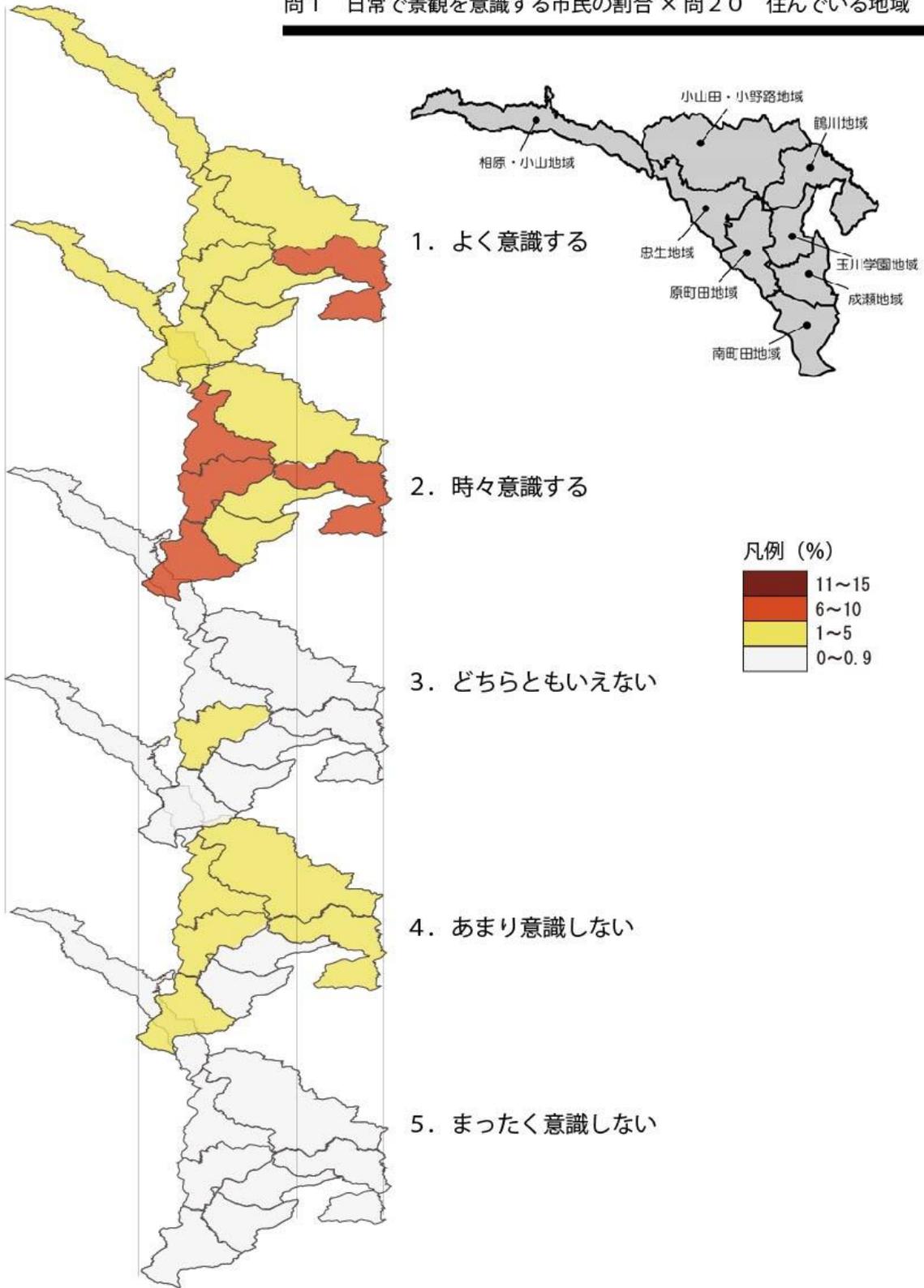
(n = 1, 043)

問1×問20

		問1 日常で景観を意識する市民の割合					
問20 住んでいる地域	1. よく意識する		2. 時々意識する		3. どちらともいえない		
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 相原・小山地域	48	4.6%	43	4.1%	6	0.6%	
2. 小山田・小野路地域	32	3.1%	39	3.7%	2	0.2%	
3. 鶴川地域	74	7.1%	90	8.6%	2	0.2%	
4. 忠生地域	48	4.6%	67	6.4%	7	0.7%	
5. 玉川学園地域	33	3.2%	42	4.0%	2	0.2%	
6. 原町田地域	46	4.4%	82	7.9%	10	1.0%	
7. 成瀬地域	53	5.1%	53	5.1%	5	0.5%	
8. 南町田地域	59	5.7%	95	9.1%	8	0.8%	
無記入	4	0.4%	5	0.5%	0	0.0%	
無効回答	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	
		問1 日常で景観を意識する市民の割合					
問20 住んでいる地域	4. あまり意識しない		5. まったく意識しない		無記入		
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 相原・小山地域	6	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	
2. 小山田・小野路地域	11	1.1%	2	0.2%	0	0.0%	
3. 鶴川地域	14	1.3%	1	0.1%	0	0.0%	
4. 忠生地域	10	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	
5. 玉川学園地域	2	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	
6. 原町田地域	15	1.4%	2	0.2%	1	0.1%	
7. 成瀬地域	8	0.8%	2	0.2%	0	0.0%	
8. 南町田地域	11	1.1%	1	0.1%	0	0.0%	
無記入	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	

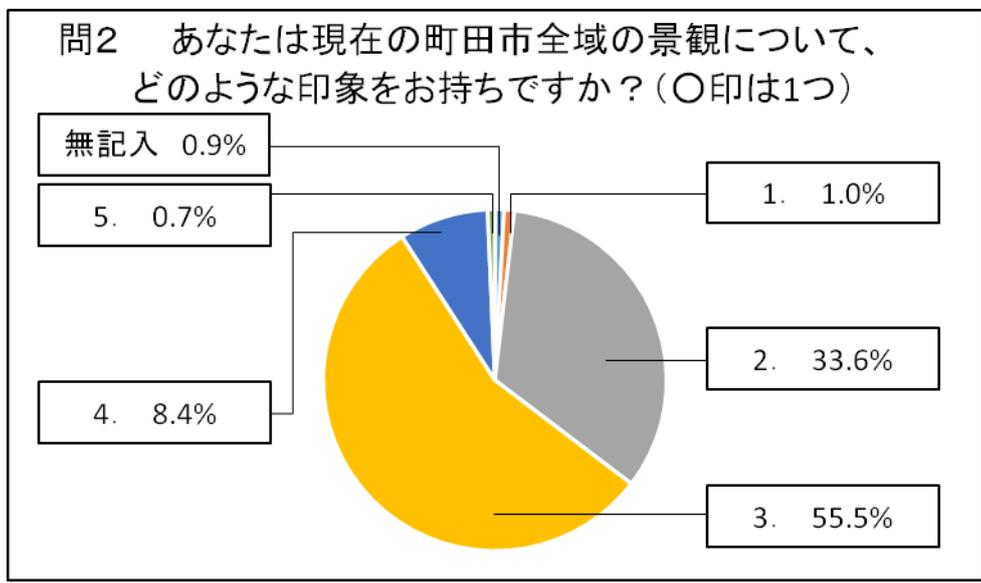
(n=1, 043)

問1 日常で景観を意識する市民の割合 × 問20 住んでいる地域



問1 自由記入欄の主な意見

分類	主な意見
時間	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な景観の変化、移ろい ・時間に余裕のあるときに意識する
感情、行動	<ul style="list-style-type: none"> ・景観は心の安心につながる ・休日の癒し ・緑や公園の美しさにほっとする時 ・疲れたときに緑が目に入る ・散策時に景観を楽しむ ・写真を撮るときに意識する
緑・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の植物などに目が行く ・花や緑が好きだから、緑が多いのは良い景観という意識がある ・花の香りで意識する ・花がきれいに植えられているときに素敵だと感じる ・河川景観、水辺空間 ・木の茂りで家が暗いと心配になるので意識する ・山の夕景 ・普段は時間に追われ、意識しないが桜の季節になると風景を楽しんでいる ・里山景観
建物	<ul style="list-style-type: none"> ・家々の庭 ・建物の色彩 ・日当たり ・建物の高さ ・近所に大きな建築物が立って意識した
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の見通しの良し悪し等の面から
まち	<ul style="list-style-type: none"> ・四季を感じられるまち並み ・他の街と比べた時 ・電柱 ・看板のどぎつさが気になるため ・表の通りよりも裏通りの景観が気になる ・犯罪防止の面から意識 ・都市と郊外の混在しているところ
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・緑山住宅は景観がすばらしく気に入っている ・景観について学んだため ・家族(高齢者や子どもなど)がいるので意識する ・空の広さ ・日当たり ・越してくるときに景観を気に入って町田を選んだ ・日常的に意識 ・良い景観・悪い景観があると意識する ・あまりにも汚いところは目に留まり意識する ・ひどくない限り気にしない



番号/選択肢	問2(回答数/割合)	
無記入	9	0.9%
1. 非常に良い	10	1.0%
2. 良い	350	33.6%
3. どちらともいえない	579	55.5%
4. 悪い	88	8.4%
5. 非常に悪い	7	0.7%

(n=1,043)

- 市内全域の景観に対する印象は、「どちらともいえない」が最も多い55.5%となり、「非常に良い」「良い」への回答があわせて34.6%となった。
- 「どちらともいえない」と答えた人の男女別は、女性(33.8%)の方が多く、また年齢別では70~74歳までの人が最も多かった。
- 自由記入欄では、「変化が激しいように感じる」という方や「緑が豊か、自然が多い」「地域差が大きい」と感じるという意見が出ている。

問2×問5

問5 必要な景観要素(複数回答)	1. 非常に良い		2. 良い		3. どちらともいえない	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 周辺と調和した色彩・意匠の建物	1	0.1%	74	7.1%	174	16.7%
2. 周辺と調和した広告	1	0.1%	51	4.9%	124	11.9%
3. 落ち着いたきのある住宅街のまち並み	4	0.4%	133	12.8%	259	24.8%
4. 開けた眺望	3	0.3%	81	7.8%	163	15.6%
5. 散策が楽しめる道路	6	0.6%	216	20.7%	366	35.1%
6. 子どもが遊べる水辺	5	0.5%	145	13.9%	228	21.9%
7. 四季を楽しめふれあえる山林	6	0.6%	164	15.7%	241	23.1%
8. 賑わい、憩える駅前空間	0	0.0%	72	6.9%	156	15.0%
9. 歴史文化を大切にしたいまち並み	2	0.2%	105	10.1%	165	15.8%
10. その他	1	0.1%	8	0.8%	18	1.7%
11. 特にない	0	0.0%	11	1.1%	26	2.5%
無記入	2	0.2%	36	3.5%	27	2.6%
問2 市内全域の景観に対する印象						
問5 必要な景観要素(複数回答)	4. 悪い		5. 非常に悪い		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 周辺と調和した色彩・意匠の建物	29	2.8%	2	0.2%	4	0.4%
2. 周辺と調和した広告	26	2.5%	1	0.1%	4	0.4%
3. 落ち着いたきのある住宅街のまち並み	43	4.1%	2	0.2%	4	0.4%
4. 開けた眺望	26	2.5%	1	0.1%	3	0.3%
5. 散策が楽しめる道路	59	5.7%	2	0.2%	6	0.6%
6. 子どもが遊べる水辺	34	3.3%	1	0.1%	5	0.5%
7. 四季を楽しめふれあえる山林	34	3.3%	0	0.0%	4	0.4%
8. 賑わい、憩える駅前空間	23	2.2%	2	0.2%	3	0.3%
9. 歴史文化を大切にしたいまち並み	27	2.6%	1	0.1%	4	0.4%
10. その他	4	0.4%	0	0.0%	0	0.0%
11. 特にない	3	0.3%	1	0.1%	0	0.0%
無記入	2	0.2%	1	0.1%	0	0.0%

(n=1,043 (累計3,435))

問2×問1 1

問11 市の景観づくりに求める取り組み (複数回答)	問2 市内全域の景観に対する印象					
	1. 非常に良い		2. 良い		3. どちらともいえない	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 丘陵、里山の風景を守り育てる	6	0.6%	241	23.1%	334	32.0%
2. 農地と調和した景観づくり	4	0.4%	95	9.1%	129	12.4%
3. 公園等の緑を守り育てる	7	0.7%	246	23.6%	366	35.1%
4. 水辺の空間づくりを行う	5	0.5%	170	16.3%	239	22.9%
5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全	1	0.1%	131	12.6%	171	16.4%
6. 住宅地の良好な景観づくり	2	0.2%	122	11.7%	242	23.2%
7. 駅周辺、商店街の景観づくり	2	0.2%	112	10.7%	222	21.3%
8. 町田駅周辺の景観づくり	0	0.0%	113	10.8%	229	22.0%
9. 幹線道路沿いの景観づくり	2	0.2%	74	7.1%	134	12.8%
10. 電線・電柱のないまち	4	0.4%	156	15.0%	283	27.1%
11. 歴史景観の保全	4	0.4%	123	11.8%	164	15.7%
12. 公共施設の景観づくり	2	0.2%	76	7.3%	149	14.3%
13. 景観に対する普及啓発	2	0.2%	56	5.4%	122	11.7%
14. 三者協働の景観づくりの場	3	0.3%	66	6.3%	114	10.9%
15. その他	0	0.0%	6	0.6%	17	1.6%
16. 特にない	1	0.1%	7	0.7%	11	1.1%
無記入	1	0.1%	7	0.7%	9	0.9%
問11 市の景観づくりに求める取り組み (複数回答)	問2 市内全域の景観に対する印象					
	4. 悪い		5. 非常に悪い		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 丘陵、里山の風景を守り育てる	44	4.2%	0	0.0%	5	0.5%
2. 農地と調和した景観づくり	14	1.3%	0	0.0%	3	0.3%
3. 公園等の緑を守り育てる	51	4.9%	1	0.1%	4	0.4%
4. 水辺の空間づくりを行う	28	2.7%	1	0.1%	2	0.2%
5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全	22	2.1%	0	0.0%	3	0.3%
6. 住宅地の良好な景観づくり	39	3.7%	3	0.3%	1	0.1%
7. 駅周辺、商店街の景観づくり	42	4.0%	2	0.2%	6	0.6%
8. 町田駅周辺の景観づくり	43	4.1%	3	0.3%	4	0.4%
9. 幹線道路沿いの景観づくり	27	2.6%	1	0.1%	3	0.3%
10. 電線・電柱のないまち	56	5.4%	3	0.3%	5	0.5%
11. 歴史景観の保全	21	2.0%	1	0.1%	3	0.3%
12. 公共施設の景観づくり	28	2.7%	2	0.2%	3	0.3%
13. 景観に対する普及啓発	23	2.2%	0	0.0%	2	0.2%
14. 三者協働の景観づくりの場	27	2.6%	1	0.1%	3	0.3%
15. その他	9	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
16. 特にない	0	0.0%	2	0.2%	1	0.1%
無記入	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%

(n=1, 043 (累計5, 325))

問2×問1 6

問16 性別	問2 町田市全域の景観に対する印象					
	1. よく意識する		2. ときどき意識する		3. どちらともいえない	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 男性	4	0.4%	118	11.3%	219	21.0%
2. 女性	5	0.5%	226	21.7%	353	33.8%
無記入	1	0.1%	6	0.6%	7	0.7%
問16 性別	問2 町田市全域の景観に対する印象					
	4. あまり意識しない		5. まったく意識しない		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 男性	42	4.0%	5	0.5%	6	0.6%
2. 女性	46	4.4%	2	0.2%	3	0.3%
無記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(n=1, 043)

問2×問17

		問17 回答者の年代							
問2 市全域の景観に対する印象	1. 15～19歳		2. 20～24歳		3. 25～29歳		4. 30～34歳		
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 非常に良い	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
2. 良い	16	1.5%	7	0.7%	9	0.9%	17	1.6%	
3. どちらともいえない	20	1.9%	12	1.2%	21	2.0%	46	4.4%	
4. 悪い	3	0.3%	4	0.4%	1	0.1%	3	0.3%	
5. 非常に悪い	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	
無記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
		問17 回答者の年代							
問2 市全域の景観に対する印象	5. 35～39歳		6. 40～44歳		7. 45～49歳		8. 50～54歳		
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 非常に良い	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	
2. 良い	24	2.3%	35	3.4%	29	2.8%	33	3.2%	
3. どちらともいえない	48	4.6%	58	5.6%	48	4.6%	49	4.7%	
4. 悪い	12	1.2%	12	1.2%	8	0.8%	9	0.9%	
5. 非常に悪い	0	0.0%	4	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	
無記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	
		問17 回答者の年代							
問2 市全域の景観に対する印象	9. 55～59歳		10. 60～64歳		11. 65～69歳		12. 70～74歳		
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 非常に良い	0	0.0%	1	0.1%	4	0.4%	1	0.1%	
2. 良い	20	1.9%	28	2.7%	48	4.6%	46	4.4%	
3. どちらともいえない	52	5.0%	54	5.2%	58	5.6%	63	6.0%	
4. 悪い	8	0.8%	5	0.5%	11	1.1%	7	0.7%	
5. 非常に悪い	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	
無記入	2	0.2%	1	0.1%	2	0.2%	3	0.3%	
		問17 回答者の年代							
問2 市全域の景観に対する印象	13. 75歳以上		無記入						
	回答数	割合	回答数	割合					
1. 非常に良い	2	0.0%	1	0.1%					
2. 良い	35	3.4%	3	0.3%					
3. どちらともいえない	48	4.6%	2	0.2%					
4. 悪い	5	0.5%	0	0.0%					
5. 非常に悪い	1	0.1%	0	0.0%					
無記入	0	0.0%	0	0.0%					

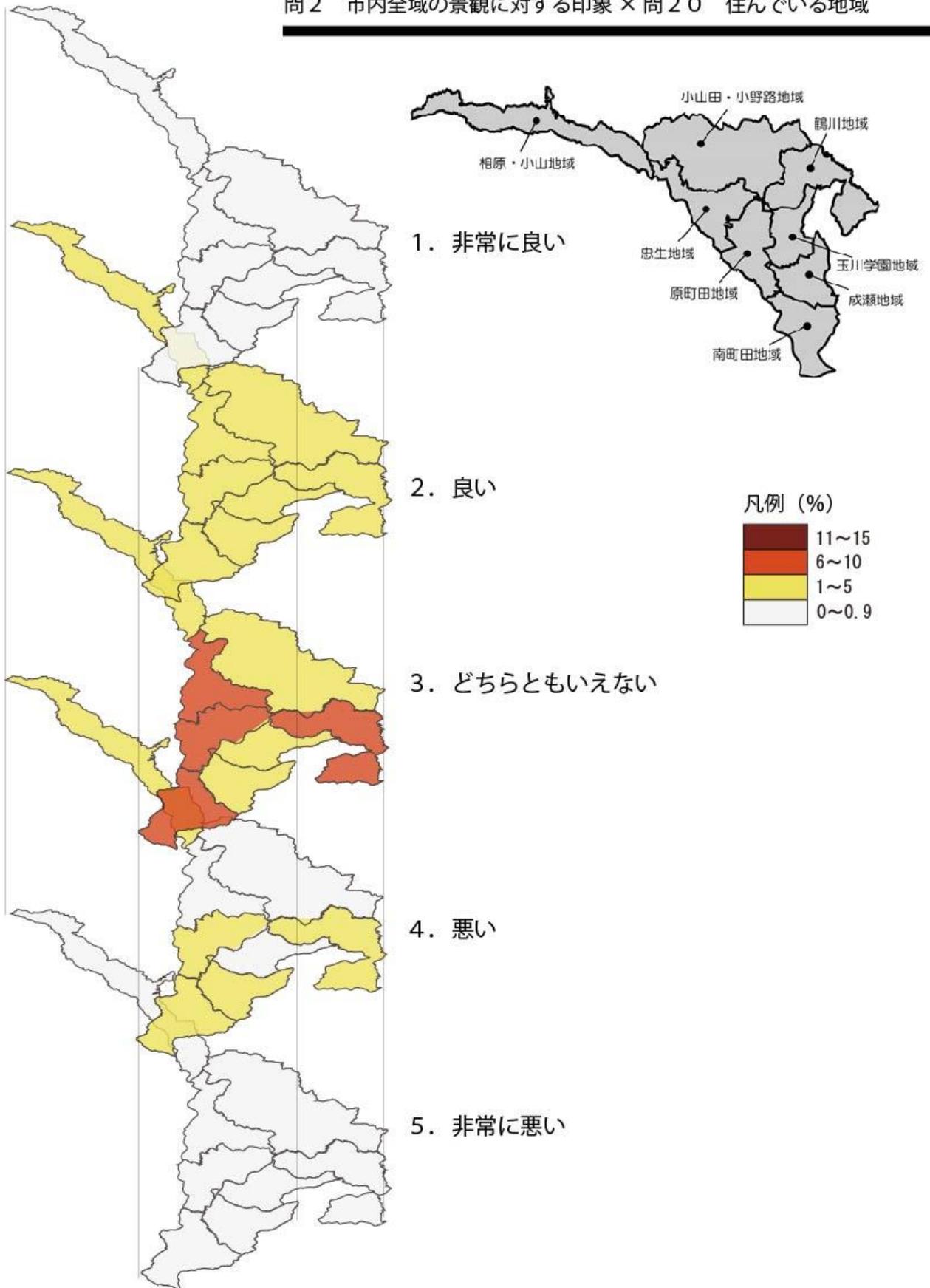
(n=1, 043)

問2×問20

問2 町田市全域の景観に対する印象						
問20 住んでいる地域	1. 非常に良い		2. 良い		3. どちらともいえない	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域	0	0.0%	29	2.8%	62	5.9%
2. 小山田・小野路地域	1	0.1%	28	2.7%	47	4.5%
3. 鶴川地域	2	0.2%	58	5.6%	107	10.3%
4. 忠生地域	1	0.1%	53	5.1%	66	6.3%
5. 玉川学園地域	1	0.1%	27	2.6%	44	4.2%
6. 原町田地域	0	0.0%	58	5.6%	84	8.1%
7. 成瀬地域	2	0.2%	50	4.8%	54	5.2%
8. 南町田地域	2	0.2%	42	4.0%	108	10.4%
無記入	1	0.1%	4	0.4%	5	0.5%
無効回答	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%
問2 町田市全域の景観に対する印象						
問20 住んでいる地域	4. 悪い		5. 非常に悪い		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域	10	1.0%	0	0.0%	2	0.2%
2. 小山田・小野路地域	8	0.8%	1	0.1%	1	0.1%
3. 鶴川地域	13	1.2%	1	0.1%	0	0.0%
4. 忠生地域	9	0.9%	1	0.1%	2	0.2%
5. 玉川学園地域	6	0.6%	1	0.1%	0	0.0%
6. 原町田地域	12	1.2%	2	0.2%	1	0.1%
7. 成瀬地域	13	1.2%	1	0.1%	0	0.0%
8. 南町田地域	18	1.7%	1	0.1%	1	0.1%
無記入	0	0.0%	0	0.0%	3	0.3%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

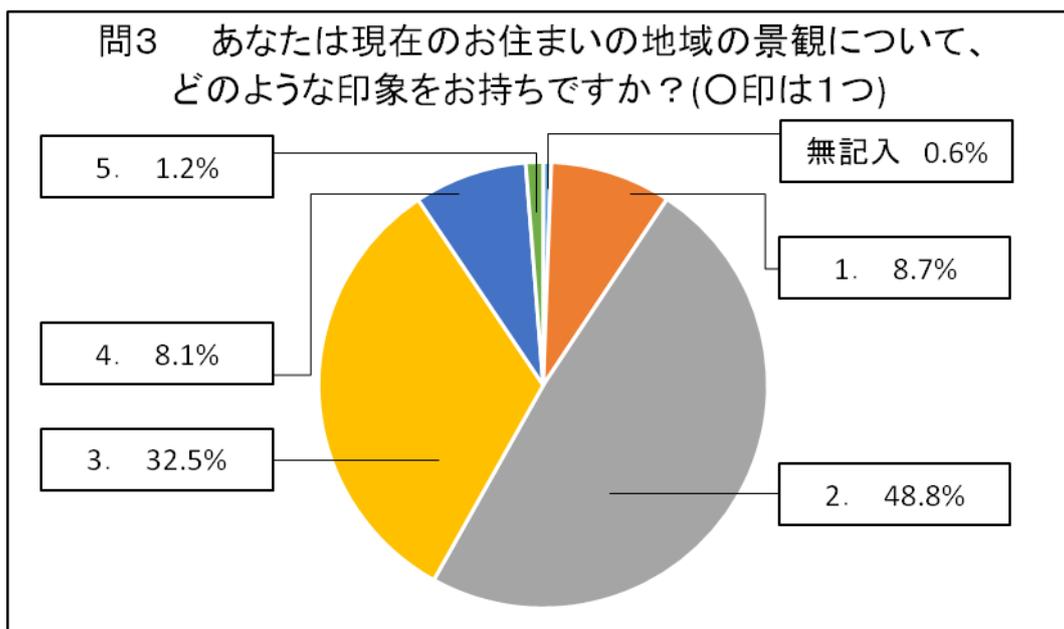
(n=1,043)

問2 市内全域の景観に対する印象 × 問20 住んでいる地域



問2 自由記入欄の主な意見

分類	主な意見
時間	<ul style="list-style-type: none"> ・以前(2~30年前)に比べると良くなった ・変化が激しい
緑・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・緑が豊か、自然多い ・里山 ・緑の減少気になる
建物	<ul style="list-style-type: none"> ・建物(高さ、色彩)に統一感ない ・空き家が多い印象 ・近隣市に比べると住宅に余裕がある
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・道路が狭いと感じる
まち	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地の景観がごちゃごちゃしていると感じる ・町田駅周辺の景観が余りよいとは思わない ・景観に配慮したまちづくりがおこなわれていない
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域差が大きい ・特徴がない ・眺望がよいと感じる ・住んでいる所しか分からない



番号/選択肢	問3(回答数/割合)	
無記入	6	0.6%
1. 非常に良い	91	8.7%
2. 良い	509	48.8%
3. どちらともいえない	339	32.5%
4. 悪い	85	8.1%
5. 非常に悪い	13	1.2%

(n=1,043)

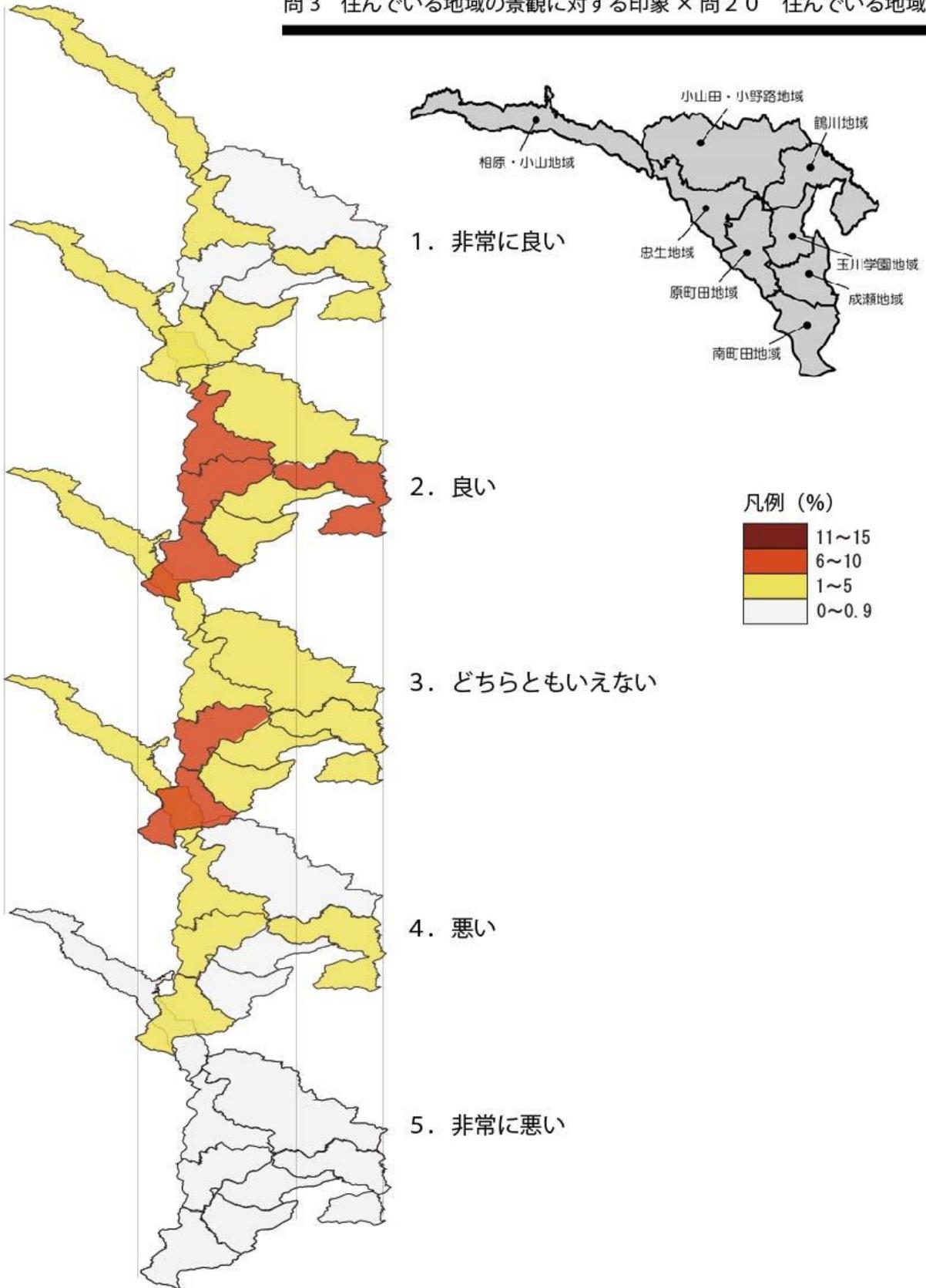
- 住んでいる地域の景観に対する印象では、「良い」と答えた回答数が48.8%と最も多く、次いで「どちらともいえない(32.5%)」が多い結果となった。
- 「良い」と回答した市民の住んでいる地域は、鶴川地域(9.6%)が最も多い結果となった。
- 自由記入欄では「緑が多くある」という意見のある一方、「利便性が向上したが緑が減少している」という意見もある。
- その他に「特に印象に残るものではない」という意見や、「景観に対する市民意識が低い」、「良い印象を持ったので今の地域に住んでいる」という意見もある。

問3×問20

問3 住んでいる地域の景観に対する印象						
問20 住んでいる地域	1. 非常に良い		2. 良い		3. どちらともいえない	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域	13	1.2%	45	4.3%	34	3.3%
2. 小山田・小野路地域	9	0.9%	47	4.5%	23	2.2%
3. 鶴川地域	17	1.6%	100	9.6%	52	5.0%
4. 忠生地域	11	1.1%	68	6.5%	41	3.9%
5. 玉川学園地域	5	0.5%	49	4.7%	18	1.7%
6. 原町田地域	1	0.1%	66	6.3%	64	6.1%
7. 成瀬地域	16	1.5%	60	5.8%	36	3.5%
8. 南町田地域	16	1.5%	71	6.8%	67	6.4%
無記入	2	0.2%	3	0.3%	4	0.4%
無効回答	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
問3 住んでいる地域の景観に対する印象						
問20 住んでいる地域	4. 悪い		5. 非常に悪い		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域	10	1.0%	1	0.1%	0	0.0%
2. 小山田・小野路地域	4	0.4%	2	0.2%	1	0.1%
3. 鶴川地域	11	1.1%	1	0.1%	0	0.0%
4. 忠生地域	12	1.2%	0	0.0%	0	0.0%
5. 玉川学園地域	5	0.5%	1	0.1%	1	0.1%
6. 原町田地域	19	1.8%	5	0.5%	1	0.1%
7. 成瀬地域	9	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
8. 南町田地域	15	1.4%	2	0.2%	3	0.3%
無記入	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(n=1, 043)

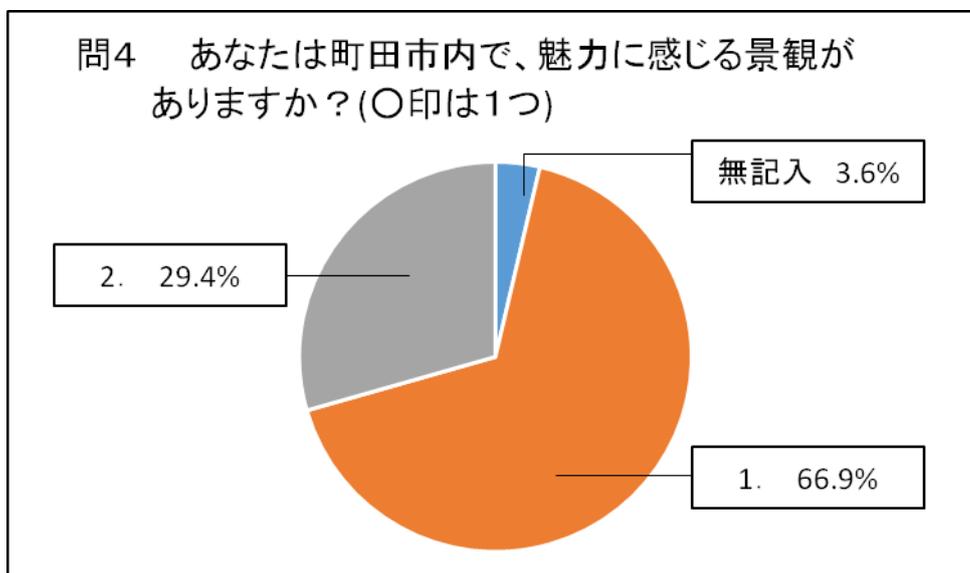
問3 住んでいる地域の景観に対する印象 × 問20 住んでいる地域



問3 自由記入欄の主な意見

分類	主な意見
時間	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の移り変わりが感じられる
緑・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・緑が多くある ・緑が減っている ・利便性が向上したが、緑が少なくなった
建物	<ul style="list-style-type: none"> ・空家が多い ・高い建物で眺望が台無しに
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・(歩道、車道などの)道が狭い
まち	<ul style="list-style-type: none"> ・騒音気になる ・住宅街なので整っているほうだと思う ・隣接地域との差を感じる
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いている ・ウォーキングに良い ・良いとはいえない ・定期的に管理しているのがわかる ・家を出ると公園を歩いているよう ・眺望が良い ・自治体の努力がある ・現状の存続がベスト ・特に印象に残るものではない ・景観に対する市民意識が低い ・良い印象を持ったので今の地域に住んでいる

2. 町田市の景観の特性について



番号/選択肢	問4(回答数/割合)	
無記入	38	3.6%
1. ある	698	66.9%
2. ない	307	29.4%

(n=1, 043)

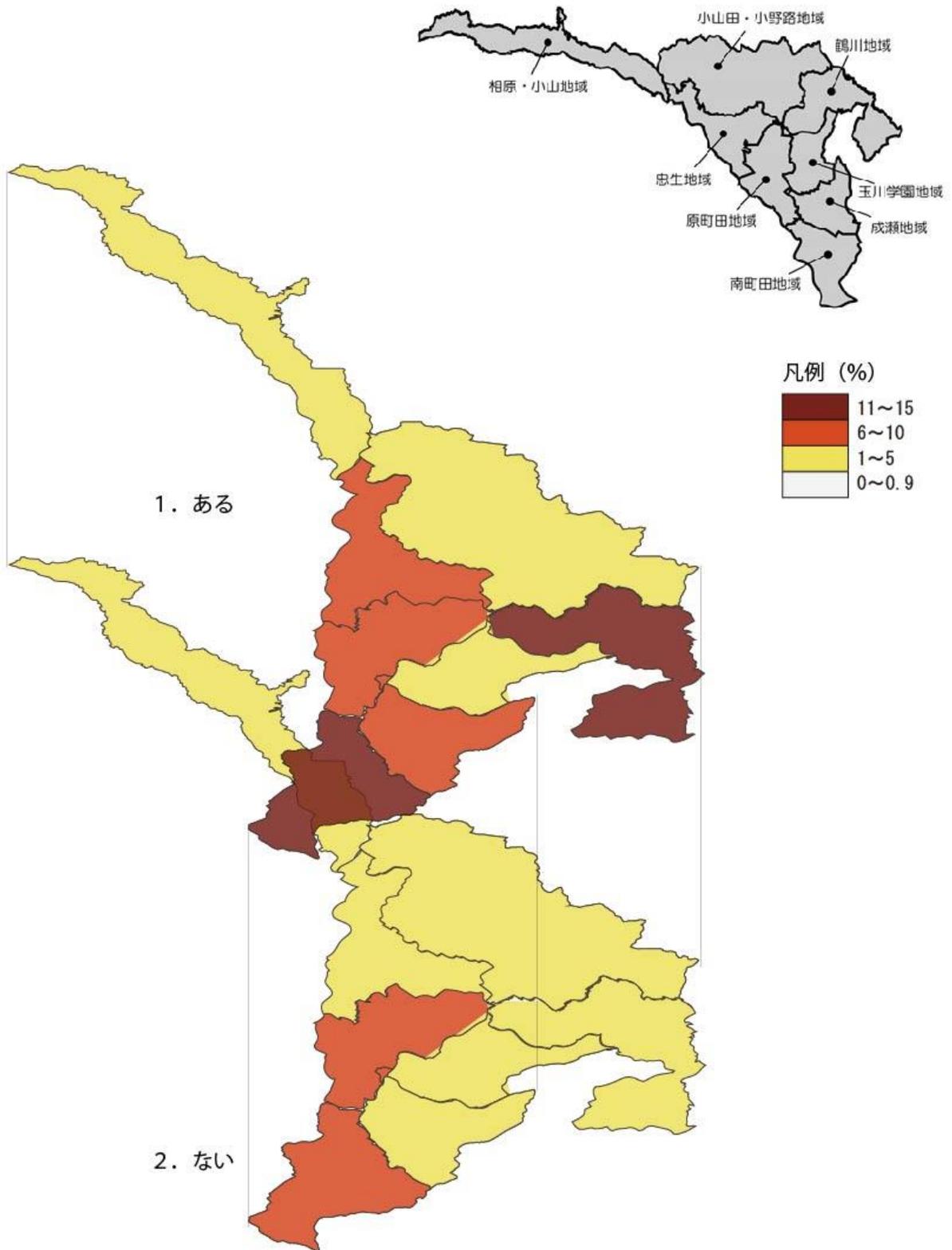
- 魅力を感じる景観の有無については「ある」と答えた人が66.9%だった。
- 「ある」と回答した市民の住んでいる地域は、鶴川地域(11.6%)が最も多い結果となった。

問4×問20

問20 住んでいる地域	問4 町田市内で魅力的に感じる景観があるか					
	1. ある		2. ない		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域	56	5.4%	43	4.1%	4	0.4%
2. 小山田・小野路地域	53	5.1%	30	2.9%	3	0.3%
3. 鶴川地域	121	11.6%	50	4.8%	10	1.0%
4. 忠生地域	89	8.5%	33	3.2%	10	1.0%
5. 玉川学園地域	61	5.8%	15	1.4%	3	0.3%
6. 原町田地域	97	9.3%	56	5.4%	3	0.3%
7. 成瀬地域	96	9.2%	23	2.2%	2	0.2%
8. 南町田地域	116	11.1%	55	5.3%	3	0.3%
無記入	8	0.8%	2	0.2%	0	0.0%
無効回答	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%

(n=1, 043)

問4 町田市内で魅力を感じる地域 × 問20 住んでいる地域



問4の2 (問4で「ある」と答えた回答者)「具体的な地名をあげてお書き下さい。」

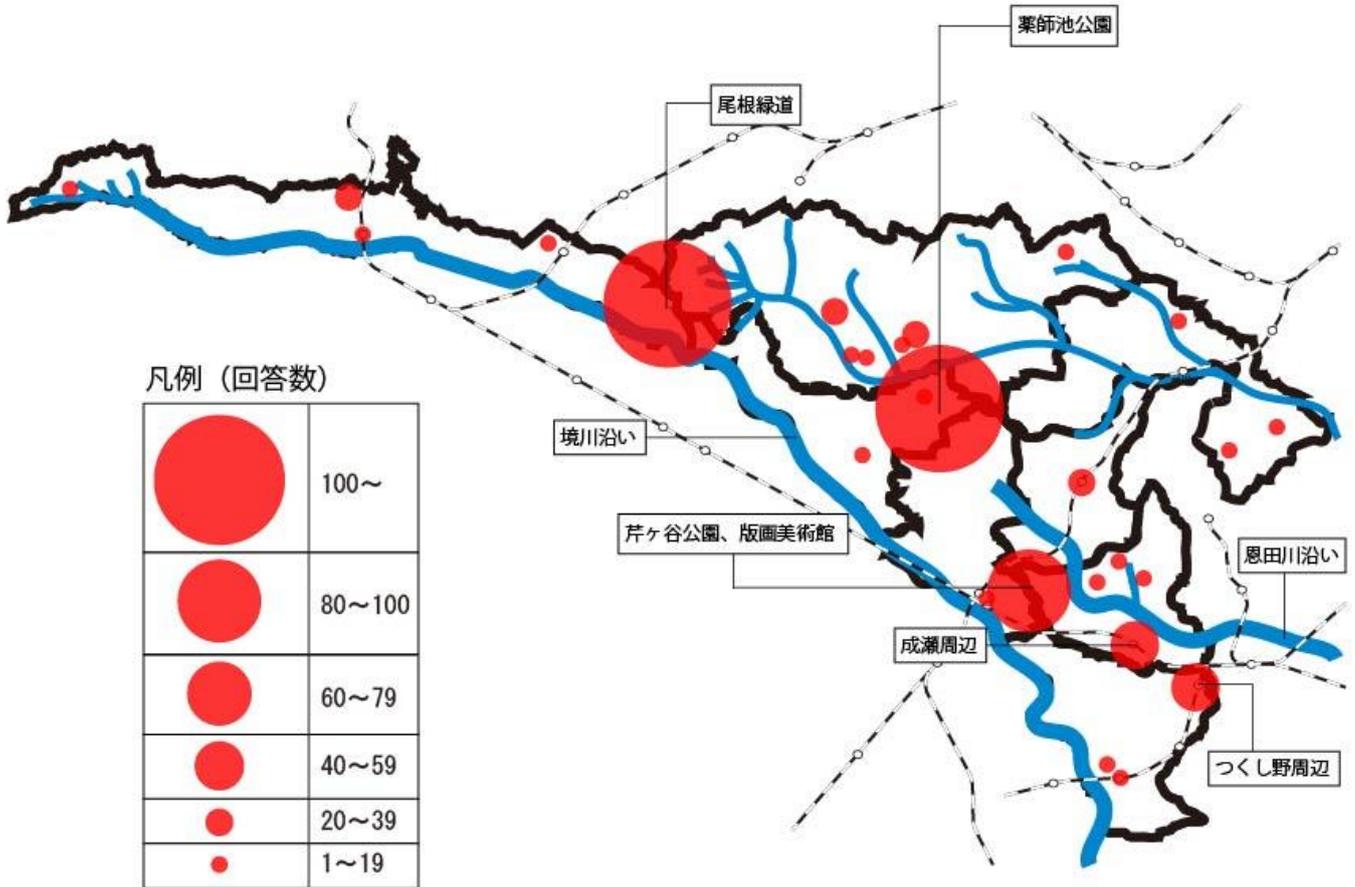
居住地地域別の主な回答(5票以上の回答があった場所)

※()内の数字は20票以上回答があった場所の票数

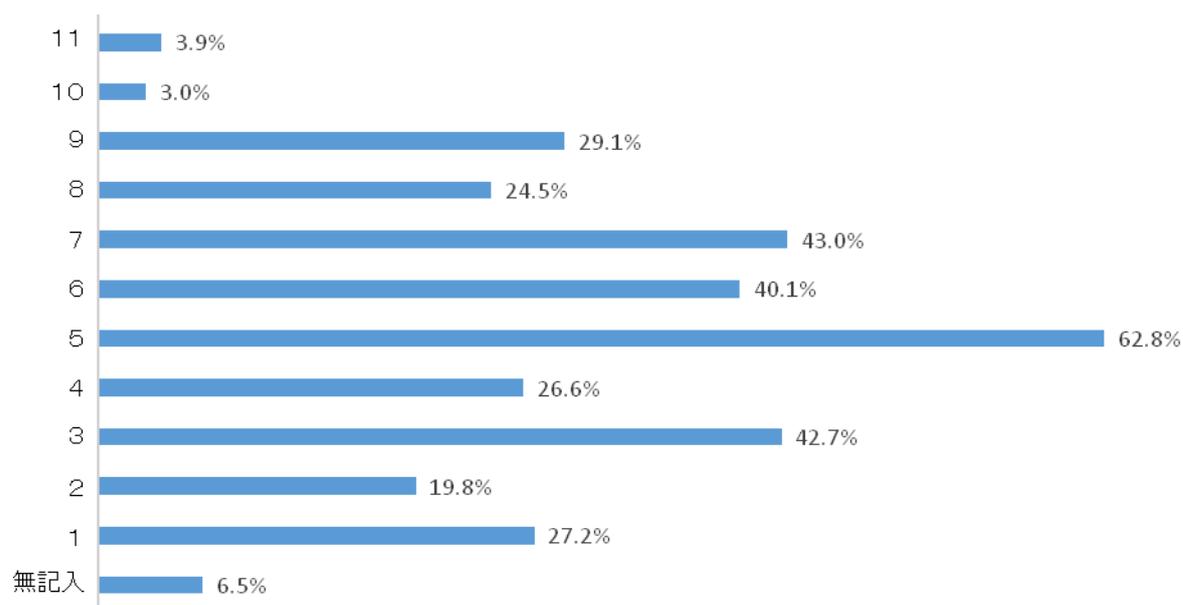
	場所		場所
1. 相原・小山地域	<ul style="list-style-type: none"> ・相原周辺(眺望、公園 など) ・大戸緑地(大地沢青少年センター) ・小山内裏公園 ・尾根緑道(109) ・薬師池公園(153) ・薬師 	6. 原町田地域	<ul style="list-style-type: none"> ・原町田周辺(眺望、まち並み など) ・芹ヶ谷公園、国際版画美術館(83) ・町田シバヒロ
2. 小山田・小野路地域	<ul style="list-style-type: none"> ・野津田周辺(自然 など) ・図師周辺(自然、緑、里山 など) ・小野路周辺(25)(自然、緑、里山 など) ・小山田緑地(30) ・野津田公園(27) ・町田ぼたん園 ・真光寺周辺(緑 など) ・日大三高周辺(道路、桜並木 など) 	7. 成瀬地域	<ul style="list-style-type: none"> ・成瀬周辺(42)(駅前、桜並木 など) ・成瀬台 ・かしの木山自然公園
3. 鶴川地域	<ul style="list-style-type: none"> ・三輪町 ・三輪緑山周辺(まち並み、緑 など) ・広袴周辺(自然 など) ・けやき通り(三輪緑山住宅地内) 	8. 南町田地域	<ul style="list-style-type: none"> ・つくし野周辺(55)(駅前、桜並木 など) ・鶴間公園 ・グランベリーモール
4. 忠生地域	<ul style="list-style-type: none"> ・忠生公園 ・七国山(22) 	河川沿い	<ul style="list-style-type: none"> ・恩田川沿い(167)(桜並木 など) ・境川沿い(21)(道路、桜並木 など) ・鶴見川沿い(道路、自然 など)
5. 玉川学園地域	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和薬科大周辺(並木 など) ・玉川学園周辺(23)(眺望、学園周辺、まち並み など) 	特定の地名以外の主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・自然、緑があるところ ・里山の風景 ・公園 ・桜並木が良い ・並木道 ・山系などの眺望 ・自宅周辺の景観

- ・魅力に感じる景観として、「薬師池公園(153)」や「尾根緑道(109)」などが多く挙げられた。河川沿いの景観では、「恩田川沿い(167)」が最も多く挙げられた。その他、特定の地名以外の主な意見では「自然、緑があるところ」や「里山の風景」などが挙げられている。

問4の2 (問4で「ある」と答えた回答者)「具体的な地名をあげてお書き下さい。」



問5 あなたはお住まいの地域または市内の景観で、
必要だと感じるものはありますか？(複数回答)



番号/選択肢	問5(回答数/割合)	
無記入	68	6.5%
1. 周辺と調和した色彩・意匠の建物	284	27.2%
2. 周辺と調和した広告	207	19.8%
3. 落ち着いたある住宅街のまち並み	445	42.7%
4. 開けた眺望	277	26.6%
5. 散策が楽しめる道路	655	62.8%
6. 子どもが遊べる水辺	418	40.1%
7. 四季を楽しめふれあえる山林	449	43.0%
8. 賑わい、憩える駅前空間	256	24.5%
9. 歴史文化を大切にしたまち並み	304	29.1%
10. その他	31	3.0%
11. 特にない	41	3.9%

(n=1,043(累計3,435))

- 住んでいる地域または市内の景観で必要だと感じるものについては、「散策が楽しめる道路」が最も多い62.8%となり、次いで「四季を楽しめふれあえる山林(43.0%)」「落ち着いたある住宅街のまち並み(42.7%)」「子どもが遊べる水辺(40.1%)」となった。
- 男女別の回答では、「散策が楽しめる道路(男性:22.1%、女性:39.9%)」が男女共に最も回答が多かったが、次いで多かったものでは、男性が「四季を楽しめふれあえる山林(17.2%)」、女性が「落ち着いたある住宅街のまち並み(25.2%)」となっている。
- 地域別の回答について、「散策が楽しめる道路」では鶴川地域(11.1%)と南町田地域(11.0%)が最も多く、「落ち着いたある住宅街のまち並み」では南町田地域(8.2%)、「四季を楽しめふれあえる山林」では鶴川地域(7.8%)が多い結果となった。

問5×問16

問5 町田市に必要な景観要素 (複数回答)	問16 性別					
	1. 男性		2. 女性		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 周辺と調和した色彩・意匠の建物	112	10.7%	166	15.9%	6	0.6%
2. 周辺と調和した広告	83	8.0%	121	11.6%	3	0.3%
3. 落ち着いたある住宅街のまち並み	174	16.7%	263	25.2%	10	1.0%
4. 開けた眺望	108	10.4%	165	15.8%	4	0.4%
5. 散策が楽しめる道路	231	22.1%	416	39.9%	8	0.8%
6. 子どもが遊べる水辺	166	15.9%	246	23.6%	6	0.6%
7. 四季を楽しめふれあえる山林	179	17.2%	262	25.1%	8	0.8%
8. 賑わい、憩える駅前空間	93	8.9%	159	15.2%	6	0.6%
9. 歴史文化を大切にしたまち並み	110	10.5%	188	18.0%	6	0.6%
10. その他	13	1.2%	18	1.7%	1	0.1%
11. 特にない	17	1.6%	24	2.3%	1	0.1%
無記入	27	2.6%	41	3.9%	0	0.0%

(n=1,043(累計3,435))

問5×問17

問5 町田市に必要な景観要素 (複数回答)	問17 回答者の年代							
	1. 15～19歳		2. 20～24歳		3. 25～29歳		4. 30～34歳	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 周辺と調和した色彩・意匠の建物	9	0.9%	8	0.8%	4	0.4%	19	1.8%
2. 周辺と調和した広告	5	0.5%	4	0.4%	5	0.5%	6	0.6%
3. 落ち着いたある住宅街のまち並み	13	1.2%	10	1.0%	9	0.9%	26	2.5%
4. 開けた眺望	8	0.8%	7	0.7%	8	0.8%	16	1.5%
5. 散策が楽しめる道路	17	1.6%	11	1.1%	18	1.7%	41	3.9%
6. 子どもが遊べる水辺	14	1.3%	9	0.9%	18	1.7%	36	3.5%
7. 四季を楽しめふれあえる山林	14	1.3%	8	0.8%	16	1.5%	24	2.3%
8. 賑わい、憩える駅前空間	11	1.1%	8	0.8%	5	0.5%	17	1.6%
9. 歴史文化を大切にしまち並み	9	0.9%	5	0.5%	9	0.9%	15	1.4%
10. その他	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%
11. 特にない	1	0.1%	1	0.1%	1	0.1%	5	0.5%
無記入	7	0.7%	4	0.4%	1	0.1%	2	0.2%
問5 町田市に必要な景観要素 (複数回答)	問17 回答者の年代							
	5. 35～39歳		6. 40～44歳		7. 45～49歳		8. 50～54歳	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 周辺と調和した色彩・意匠の建物	24	2.3%	31	3.0%	23	2.2%	25	2.4%
2. 周辺と調和した広告	16	1.5%	22	2.1%	20	1.9%	21	2.0%
3. 落ち着いたある住宅街のまち並み	39	3.7%	46	4.4%	39	3.7%	40	3.8%
4. 開けた眺望	17	1.6%	26	2.5%	23	2.2%	30	2.9%
5. 散策が楽しめる道路	49	4.7%	72	6.9%	55	5.3%	62	5.9%
6. 子どもが遊べる水辺	45	4.3%	60	5.8%	32	3.1%	30	2.9%
7. 四季を楽しめふれあえる山林	39	3.7%	50	4.8%	32	3.1%	43	4.1%
8. 賑わい、憩える駅前空間	27	2.6%	25	2.4%	15	1.4%	18	1.7%
9. 歴史文化を大切にしまち並み	22	2.1%	29	2.8%	20	1.9%	32	3.1%
10. その他	2	0.2%	0	0.0%	4	0.4%	3	0.3%
11. 特にない	3	0.3%	7	0.7%	4	0.4%	4	0.4%
無記入	4	0.4%	3	0.3%	6	0.6%	3	0.3%
問5 町田市に必要な景観要素 (複数回答)	問17 回答者の年代							
	9. 55～59歳		10. 60～64歳		11. 65～69歳		12. 70～74歳	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 周辺と調和した色彩・意匠の建物	27	2.6%	29	2.8%	30	2.9%	28	2.7%
2. 周辺と調和した広告	23	2.2%	21	2.0%	23	2.2%	24	2.3%
3. 落ち着いたある住宅街のまち並み	39	3.7%	41	3.9%	46	4.4%	58	5.6%
4. 開けた眺望	18	1.7%	24	2.3%	41	3.9%	36	3.5%
5. 散策が楽しめる道路	53	5.1%	53	5.1%	78	7.5%	83	8.0%
6. 子どもが遊べる水辺	30	2.9%	31	3.0%	50	4.8%	38	3.6%
7. 四季を楽しめふれあえる山林	30	2.9%	34	3.3%	67	6.4%	48	4.6%
8. 賑わい、憩える駅前空間	26	2.5%	17	1.6%	25	2.4%	41	3.9%
9. 歴史文化を大切にしまち並み	29	2.8%	24	2.3%	41	3.9%	37	3.5%
10. その他	4	0.4%	4	0.4%	6	0.6%	3	0.3%
11. 特にない	2	0.2%	3	0.3%	4	0.4%	2	0.2%
無記入	2	0.2%	10	1.0%	10	1.0%	10	1.0%
問5 町田市に必要な景観要素 (複数回答)	問17 回答者の年代							
	13. 75歳以上		無記入					
	回答数	割合	回答数	割合				
1. 周辺と調和した色彩・意匠の建物	25	2.4%	2	0.2%				
2. 周辺と調和した広告	16	1.5%	1	0.1%				
3. 落ち着いたある住宅街のまち並み	38	3.6%	3	0.3%				
4. 開けた眺望	21	2.0%	1	0.1%				
5. 散策が楽しめる道路	59	5.7%	4	0.4%				
6. 子どもが遊べる水辺	23	2.2%	2	0.2%				
7. 四季を楽しめふれあえる山林	40	3.8%	4	0.4%				
8. 賑わい、憩える駅前空間	22	2.1%	0	0.0%				
9. 歴史文化を大切にしまち並み	29	2.8%	3	0.3%				
10. その他	4	0.4%	0	0.0%				
11. 特にない	5	0.5%	0	0.0%				
無記入	6	0.6%	0	0.0%				

(n=1,043
(累計3,435))

問5×問18 (n=1,043(累計3,435))

問5 必要な景観要素(複数回答)	問18 就業形態									
	1. 常勤		2. 非常勤		3. 自営業(農・林・漁)		4. 自営業(商・工・サービス)		5. 主婦・主夫	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 周辺と調和した色彩・意匠の建物	83	8.0%	56	5.4%	0	0.0%	14	1.3%	71	6.8%
2. 周辺と調和した広告	59	5.7%	50	4.8%	0	0.0%	10	1.0%	45	4.3%
3. 落ち着いたある住宅街のまち並み	127	12.2%	91	8.7%	2	0.2%	21	2.0%	103	9.9%
4. 開けた眺望	86	8.2%	63	6.0%	1	0.1%	9	0.9%	62	5.9%
5. 散策が楽しめる道路	185	17.7%	143	13.7%	2	0.2%	30	2.9%	160	15.3%
6. 子どもが遊べる水辺	130	12.5%	103	9.9%	1	0.1%	23	2.2%	87	8.3%
7. 四季を楽しめふれあえる山林	133	12.8%	93	8.9%	2	0.2%	23	2.2%	103	9.9%
8. 賑わい、憩える駅前空間	69	6.6%	55	5.3%	0	0.0%	7	0.7%	62	5.9%
9. 歴史文化を大切にしたいまち並み	87	8.3%	65	6.2%	0	0.0%	11	1.1%	76	7.3%
10. その他	10	1.0%	3	0.3%	0	0.0%	1	0.1%	11	1.1%
11. 特にない	12	1.2%	6	0.6%	1	0.1%	3	0.3%	8	0.8%
無記入	11	1.1%	10	1.0%	0	0.0%	2	0.2%	20	1.9%

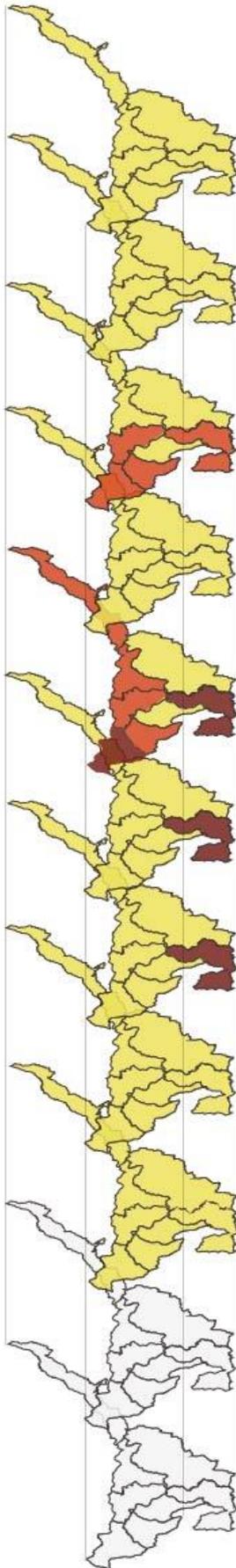
問5 必要な景観要素(複数回答)	問18 就業形態							
	6. 学生		7. 無職、他		無記入		無効回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 周辺と調和した色彩・意匠の建物	14	1.3%	42	4.0%	4	0.4%	0	0.0%
2. 周辺と調和した広告	8	0.8%	32	3.1%	3	0.3%	0	0.0%
3. 落ち着いたある住宅街のまち並み	18	1.7%	79	7.6%	4	0.4%	2	0.2%
4. 開けた眺望	10	1.0%	43	4.1%	2	0.2%	1	0.1%
5. 散策が楽しめる道路	22	2.1%	108	10.4%	4	0.4%	1	0.1%
6. 子どもが遊べる水辺	19	1.8%	53	5.1%	2	0.2%	0	0.0%
7. 四季を楽しめふれあえる山林	16	1.5%	75	7.2%	4	0.4%	0	0.0%
8. 賑わい、憩える駅前空間	16	1.5%	45	4.3%	2	0.2%	2	0.2%
9. 歴史文化を大切にしたいまち並み	12	1.2%	49	4.7%	3	0.3%	1	0.1%
10. その他	1	0.1%	6	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
11. 特にない	2	0.2%	10	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
無記入	11	1.1%	13	1.2%	1	0.1%	0	0.0%

問5×問20

問20 住んでいる地域	問5 必要な景観要素(複数回答)											
	1. 周辺と調和した色彩・意匠の建物		2. 周辺と調和した広告		3. 落ち着いたある住宅街のまち並み		4. 開けた眺望		5. 散策が楽しめる道路		6. 子どもが遊べる水辺	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域	32	3.1%	24	2.3%	41	3.9%	29	2.8%	63	6.0%	40	3.8%
2. 小山田・小野路地域	14	1.3%	15	1.4%	34	3.3%	26	2.5%	48	4.6%	41	3.9%
3. 鶴川地域	52	5.0%	40	3.8%	80	7.7%	47	4.5%	116	11.1%	80	7.7%
4. 忠生地域	27	2.6%	20	1.9%	41	3.9%	31	3.0%	74	7.1%	49	4.7%
5. 玉川学園地域	24	2.3%	20	1.9%	43	4.1%	22	2.1%	60	5.8%	29	2.8%
6. 原町田地域	46	4.4%	25	2.4%	56	5.4%	36	3.5%	94	9.0%	53	5.1%
7. 成瀬地域	37	3.5%	25	2.4%	60	5.8%	39	3.7%	80	7.7%	55	5.3%
8. 南町田地域	48	4.6%	36	3.5%	86	8.2%	45	4.3%	115	11.0%	67	6.4%
無記入	4	0.4%	2	0.2%	4	0.4%	2	0.2%	5	0.5%	3	0.3%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%

問20 住んでいる地域	問5 必要な景観要素(複数回答)											
	7. 四季を楽しめふれあえる山林		8. 賑わい、憩える駅前空間		9. 歴史文化を大切にしたいまち並み		10. その他		11. 特にない		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域	44	4.2%	30	2.9%	23	2.2%	3	0.3%	3	0.3%	6	0.6%
2. 小山田・小野路地域	43	4.1%	18	1.7%	18	1.7%	2	0.2%	6	0.6%	5	0.5%
3. 鶴川地域	81	7.8%	43	4.1%	54	5.2%	5	0.5%	7	0.7%	10	1.0%
4. 忠生地域	58	5.6%	25	2.4%	43	4.1%	6	0.6%	6	0.6%	16	1.5%
5. 玉川学園地域	40	3.8%	18	1.7%	29	2.8%	4	0.4%	2	0.2%	5	0.5%
6. 原町田地域	49	4.7%	45	4.3%	43	4.1%	4	0.4%	8	0.8%	11	1.1%
7. 成瀬地域	54	5.2%	23	2.2%	39	3.7%	3	0.3%	4	0.4%	6	0.6%
8. 南町田地域	73	7.0%	53	5.1%	51	4.9%	4	0.4%	5	0.5%	9	0.9%
無記入	6	0.6%	1	0.1%	4	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無効回答	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問5 町田市内に必要な景観要素 × 問20 住んでいる地域



1. 周辺と調和した
色彩・意匠の建物
2. 周辺と調和した広告
3. 落ち着いたある
住宅街のまち並み
4. 開けた眺望
5. 散策が楽しめる
道路
6. 子どもが遊べる水辺
7. 四季を楽しめる
ふれあえる山林
8. 賑わい、憩える駅前空間
9. 歴史文化を大切にしたまち並み
10. その他
11. 特にない



問6 「問5の1～9以外で、お住まいの地域または市内の景観に必要なと思うものをご記入下さい。」
 主な意見①

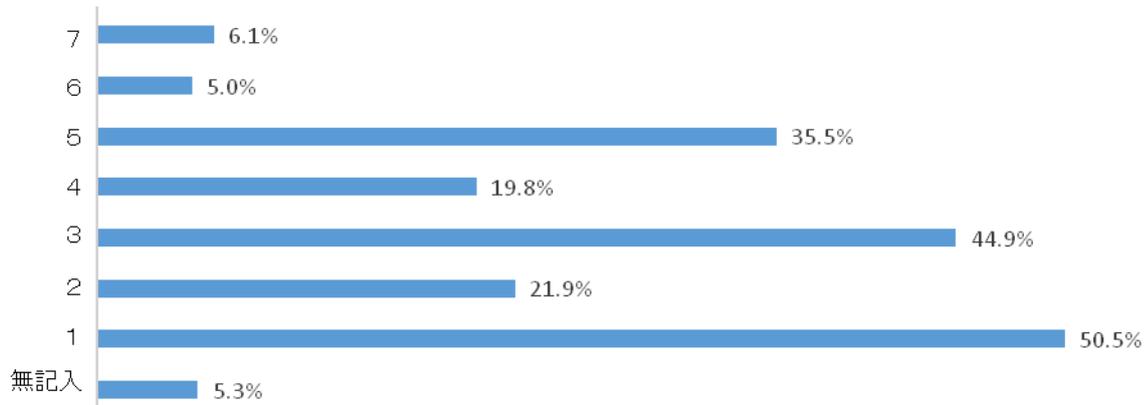
分類	主な意見
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・(建物、開発などの)規制の必要性 ・ポイントを絞って景観づくりを行うべき ・景観づくりにはモラルが必要だと感じる ・このままで良い ・散策の楽しめる景観 ・景観が治安向上に繋がれば良いと思う ・ゴミのない景観が必要 ・車、飛行機などの騒音がない落ち着いた景観 ・歴史と関連付けた景観 ・町田のシンボルとなるようなテーマパーク
緑・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺、住宅街などで緑の活用が必要 ・里山保全 ・身近に感じられる自然 ・地元の人が参加したくなるような自然 ・ミニ菜園が欲しい ・芝生の活用 ・竹林を増やして欲しい ・公園整備(環境に配慮された、安全・安心に配慮された、自然に触れ合える、子どもなどが憩える、開放感のある) ・人と他の生物の共存する空間 ・花壇の設置、花を増やすなどが必要
水辺空間	<ul style="list-style-type: none"> ・河川整備(歩道、花と緑を活用した堤防) ・子どもが遊べる水辺空間
建物	<ul style="list-style-type: none"> ・建物のバランスを考える必要がある ・高層マンション等の高さを考えるべき ・建物をつくるのではなく場所を活かす ・敷地に余裕のある家 ・色彩調和(住宅、壁面の色など) ・空家対策が必要 ・団地郡の建て替え

問6 「問5の1～9以外で、お住まいの地域または市内の景観に必要なと思うものをご記入下さい。」
 主な意見②

分類	主な意見
サイン等	<ul style="list-style-type: none"> ・まちらしさのある看板 ・派手さを抑えた看板、標識 ・わかりやすい標識 ・選挙看板の撤去
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・アンティークストリートや美術、文化に関連した空間が欲しい ・坂を利用した景観 ・歩道整備(ウォーキング、ジョギング、散歩ができる) ・道路整備(サイクリングができる道路、幅員の拡幅が必要) ・街路樹の整備 ・電柱地中化 ・街路灯が欲しい ・バスの色彩を考えるべき ・道の駅のようなものがあると良い
まちなか	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチなど、休憩できる空間が欲しい ・夜間照明(地域、場所にあったデザイン) ・統一感(中心市街地のネオンの統一、まちの雰囲気)の統一) ・駅周辺の計画的な整備が必要 ・昔からの商店を大切にしたい ・空き店舗の活用 ・都会的センスが欲しい ・喫煙所の見た目を考える必要がある ・らくがきのないまち ・賑わいの場をつくる ・憩いの場が欲しい ・落ち着いたまちなみ ・明るい雰囲気の多摩境駅にして欲しい
人	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッチ、夜の商売の人がいないまち ・駅前空間の人の多さの解消

・問5の選択肢1～9以外で、住んでいる地域または市内の景観で必要だと感じるものについては、「散策の楽しめる景観」や、「憩いの場が欲しい」などの意見のほか、「駅周辺、住宅街などで緑の活用が必要」や「建物のバランスを考える必要がある」、「歩道整備」など具体的な景観要素に対する意見も出ている。

問7 あなたは町田駅周辺のこれからの景観づくりで、
必要だと感じるものはありますか？(複数回答)



番号/選択肢	問7(回答数/割合)	
無記入	55	5.3%
1. 様々な人の憩い空間	527	50.5%
2. 分かりやすく周囲に調和した広告物	228	21.9%
3. 花や緑	468	44.9%
4. 賑わいを生む空間	207	19.8%
5. 町田の顔にふさわしいまち並み	370	35.5%
6. その他	52	5.0%
7. 特にない	64	6.1%

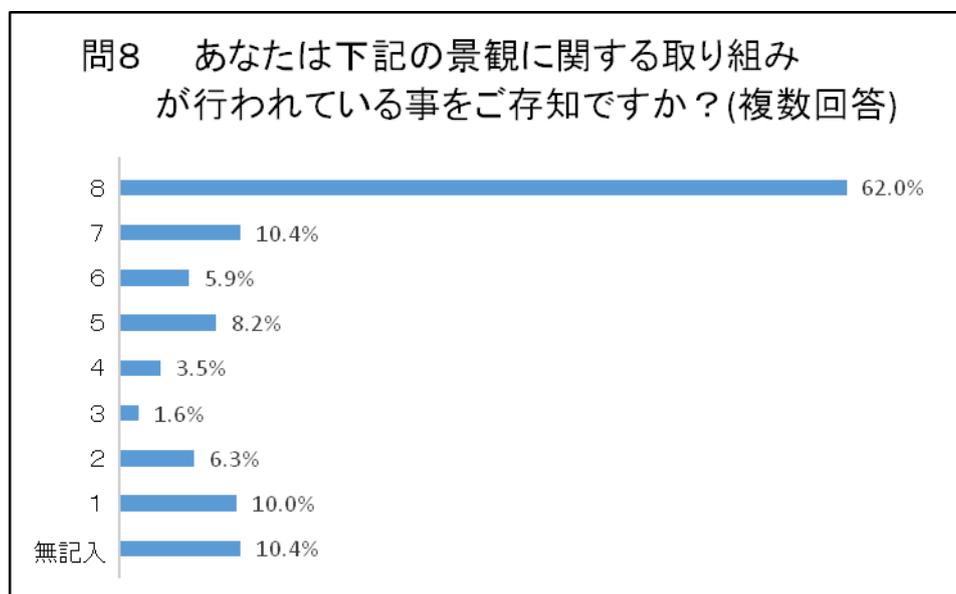
(n=1,043 (累計1,971))

- 町田駅周辺のこれからの景観づくりで必要だと感じるものについては、「様々な人の憩い空間」が50.5%と最も多く、次いで「花や緑」に対して44.9%の人が回答をした。
- 自由記入欄では「高級感」や「統一感」「清潔感」のほか、「けばけばしくない明るさや華やぎ」といったイメージが必要であるという意見が出た。その他、「緑、自然」「歩きやすさ」といった景観要素や、「休める場所」「居心地の良い空間」「ほっとできる空間」などと言った空間に対する意見も出ている。その他、「雑多なところが良さだと思う」「活気を感じられて良い」という意見もあった。

問7 自由記入欄の主な意見

分類	主な意見
イメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・文化的、高級感が必要 ・閑静なイメージが必要 ・統一性が必要 ・清潔感が必要 ・西洋を手本にすべき ・明るさ、華やぎはほしいがけばけばしさはいらない ・洗練性が必要 ・陰の雰囲気排除 ・にぎやかでもすっきりとした景観
緑・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・緑、自然 ・生き物と共生できる街づくり ・道路に並木
建物	<ul style="list-style-type: none"> ・ネオン・照明の色のコーディネート ・眺望
サイン等	<ul style="list-style-type: none"> ・地図が欲しい ・わかりやすい標識が欲しい
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・広い道路 ・歩道整備 ・歩きやすさ ・芹が谷公園へのアクセス ・歩道と車道の統一感のある舗装が必要
まちなか空間	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地以外の地域の整備が必要 ・ベンチ等休める場 ・昔ながらの店を大切にする ・ここにしかない街になると良い ・静かな空間 ・ごみを減らすべき ・眺望を良くする ・ほっとできる空間が必要 ・ゴチャゴチャ感の解消 ・おしゃれな店 ・ベンチ設置 ・居心地の良い空間 ・まちと人が心地良く交わる環境づくり ・落ち着いたまちなみ ・シンボリックなものが必要
人	<ul style="list-style-type: none"> ・景観よりも治安が大事 ・若者がたむろする場所の排除
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・今後期待したい ・町田シバヒロは好印象である ・雑多なところが良さだと思う ・エネルギー、活気を感じられ良い ・今でも十分好きである ・特色のある景観が欲しい ・町田シバヒロ近辺に統一感のあるオフィス街 ・町田シバヒロに樹木が欲しい

3. 町田市の景観に関する取り組みについて



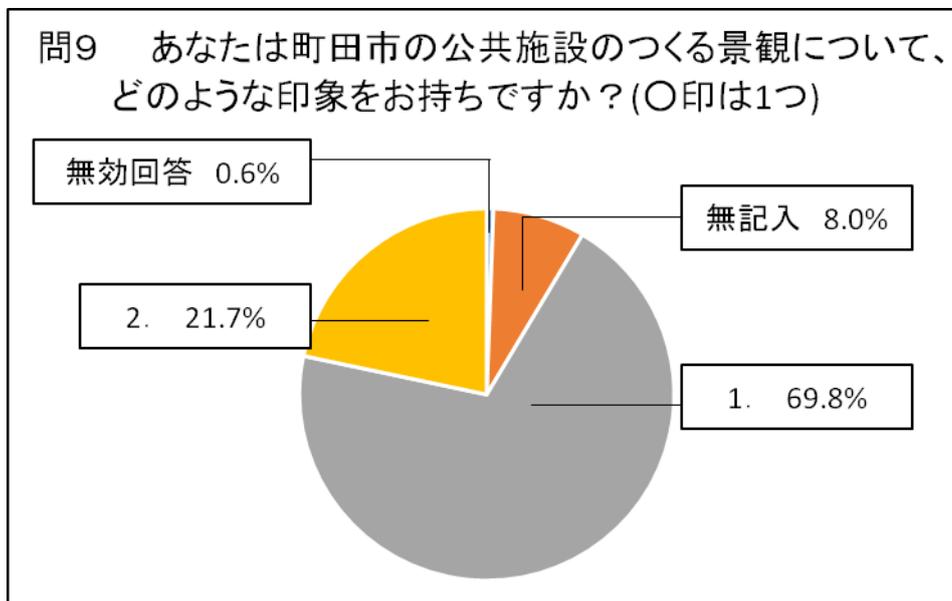
番号/選択肢	問8(回答数/割合)	
無記入	108	10.4%
1. 景観計画、景観条例	104	10.0%
2. ガイドライン	66	6.3%
3. 公共事業景観形成指針	17	1.6%
4. 届出	36	3.5%
5. 景観づくり市民サポーター活動	86	8.2%
6. ワークショップ、フォーラム・セミナー	62	5.9%
7. 景観賞	108	10.4%
8. 特にない	647	62.0%

(n=1,043(累計1,234))

- 景観に関する取り組みの周知状況については、「特にない」と答えた人が最も多い62.0%となり、取り組みの中では、「景観賞(10.4%)」「景観計画、景観条例(10.0%)」と答えた人が多かった。
- 自由記入欄において、知っていると答えた方の意見では、「町田市景観づくり市民サポーター制度」「アダプト・ア・ロード制度」「清掃活動」などを知っているという意見が出た。知らないと答えた方の中では、「アンケートではじめて知った」という意見や「知る機会がない」、「周知の工夫が必要」、「参加できるイベントがあれば知りたい」という意見が出ている。また、その他に「取り組みによって何が変わったのか分からない」、「身近ではないと感じる」という意見も出ていた。

問8 自由記入欄の主な意見

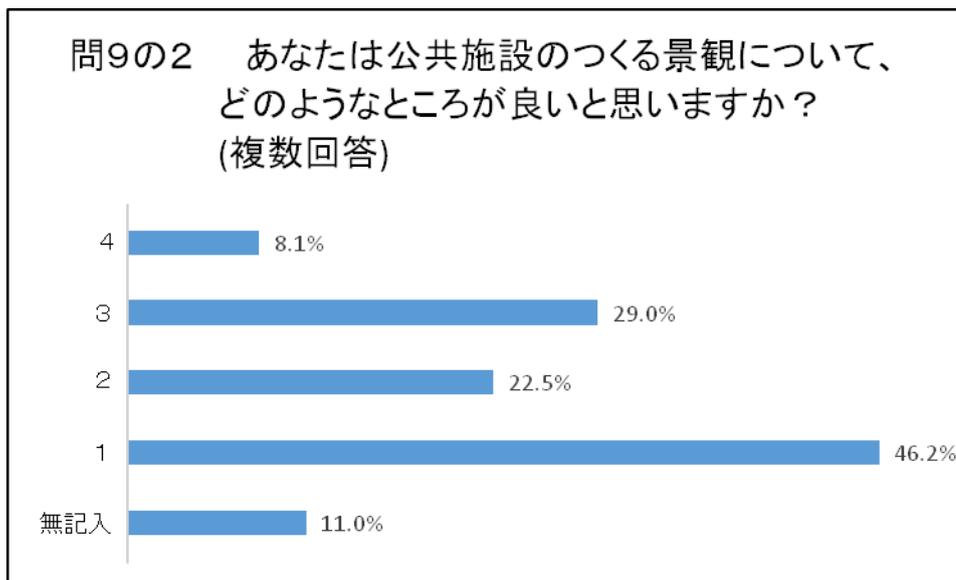
分類	主な意見
知っている	<ul style="list-style-type: none"> ・道路沿いの花木に対する表彰制度 ・景観づくり市民サポーター制度は知っている ・聞いたことはあるように思う ・アダプト・ア・ロードに参加 ・清掃活動が行われていることは知っている
知らない	<ul style="list-style-type: none"> ・知らなかった、アンケートで初めて知った ・関心がなかった ・参加できるイベントがあれば知りたい ・知る機会がない ・周知の工夫が必要 ・個人がもっと関心を持てるような働きかけを ・関心のない市民に知らせる方法が必要 ・日常で取り組みぶりが感じられない ・どのように周知しているのか？ ・市民意識が低い ・全く知らなかったが、駅周辺が以前より良くなった気がするの取り組みのおかげかもしれない ・正直意識することがなかった
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組みは長続きしない ・設計者の自由なデザイン活動を抑制しないようにすべき ・取り組みによって何かが変わったのかわからない ・住民に還元されていないので無意味 ・市単独の取り組みではなく広範囲的に取り組んで欲しい ・いつも同じ人が参加するサークルやフォーラムは意味がない ・企業の認識不足を感じる ・広報誌で活動内容を掲載し啓蒙してもらいたい ・正直意識することがなかった ・これからも頑張ってもらいたい ・市民に分かりやすい言葉で表現すべき ・身近ではないと感じる



番号/選択肢	問9(回答数/割合)	
無記入	83	8.0%
無効回答	6	0.6%
1. 良い	728	69.8%
2. 悪い	226	21.7%

(n=1,043)

- 公共施設のつくる景観に対する印象については、「良い」と答えた人が69.8%となり、「悪い」と答えた人は21.7%となった。



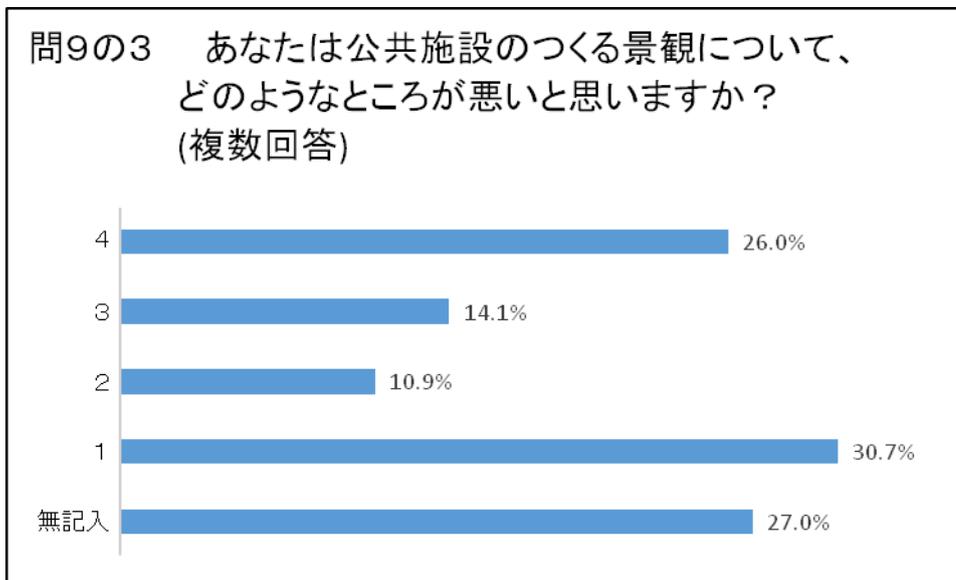
番号/選択肢	問9の2(回答数/割合)	
無記入	115	11.0%
1. 意匠が周囲環境に配慮され 良好な景観をつくっている	482	46.2%
2. 地域のにぎわいづくりに役立つ	235	22.5%
3. 地域のシンボル	302	29.0%
4. その他	85	8.1%

(n=1,043 (累計1,217))

- 公共施設のつくる景観で良いと感じるところについては、「意匠が周囲環境に配慮され良好な景観をつくっている」に対して46.2%と最も多い回答が集まった。
- 自由記入欄では公共施設に対する印象として「無難」、「普通で良い、派手すぎず良い」という意見が出た。建物に関しては「シンボルになっている」、「緑が多い」という意見のほか、「空間的なゆとりくを持たせている」という意見も出ている。道路・交通に関しては「歩道が広く取られていて良い」という意見があり、その他の意見として「目的別によって利用できてわかりやすい」、「きれいになり、明るい良い街になった」という意見や「気にしたことがない」、「多数ある施設に対して総合的に判断するのは難しい」などの意見も出ている。

問9の2 自由記入欄の主な意見

分類	主な意見
印象	<ul style="list-style-type: none"> ・無難、普通 ・シンプルだが洗練されている ・普通でよい、派手すぎず良い ・どの年代にもなじみやすい ・全体的な街のコンセプトがあり統一感がある ・1つ1つはよくできている
緑・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・木と緑が良い ・公園の大きな木が木陰になる ・薬師池公園 ・町田シバヒロが良いと感じる ・公園はよく整備されているが、道路や駐車場は悪い ・かしのき山自然公園が良いと感じる ・鶴間公園が良いと感じる
建物	<ul style="list-style-type: none"> ・広くてきれいになったが緑や花は少ないように感じる ・ゆったりした景観 ・空間的なゆとりを持たせている ・シンボルになっている ・敷地内に緑が多い ・和光大学ポプリホール鶴川が良い ・市庁舎でくつろぐ人を見かけると憩いの場になっていると感じる ・市庁舎と市民ホールが一緒になってよい眺めになっている ・緑の多い公園はその周辺のシンボルとして覚えやすく足を運びたくなる ・サン町田旭体育館 ・総合体育館 ・忠生市民センター ・子どもセンターは周囲に溶け込んでいる ・市民病院などシンボルになっていて良い ・国際版画美術館
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・広くなって整備されている ・自転車レーンの舗装色が分かりやすい ・交通量の多いところの歩道が広く取られていて良い ・尾根緑道
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない、気にしたことがない ・特にない ・多数ある施設に対して総合的に判断するのは難しい ・目的によって利用できてわかり易い ・とてもきれいになり、明るい良い街になったといわれた



番号/選択肢	問9の3(回答数/割合)	
無記入	282	27.0%
1. 意匠が周囲に配慮されていない	320	30.7%
2. イメージダウン	114	10.9%
3. ふさわしくない	147	14.1%
4. その他	271	26.0%

(n=1,043 (累計1,134))

- 公共施設のつくる景観で悪い所については、「意匠が周囲に配慮されていない」に対して30.7%の回答が集まった。
- 自由記入欄において、印象に関しては「地味」「印象がない」や、「にぎわいばかりを強調する傾向にあるように感じる」、「あたたかみがほしい」という意見が出た。緑・自然に関しては「緑を残してほしい」、建物については「統一感がない」「古い建物は無機的に感じる」という意見のほか、「安全であり、シンプルで分かりやすいことが必要」という意見も出ている。その他、「町田らしさが欲しい」「遠くからでもわざわざ行きたいと思えるものがない」「また行きたいと思える居心地のいい雰囲気をつくってほしい」「使いやすければよい」という意見が出ている。

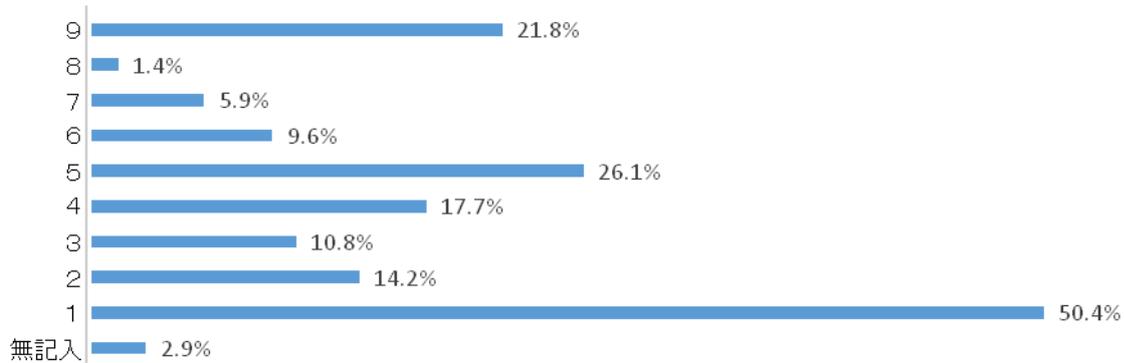
問9の3 自由記入欄の主な意見①

分類	主な意見
印象	<ul style="list-style-type: none"> ・にぎわいばかりを強調する傾向にあるように感じる ・記憶にとどまるようなものがない ・印象がない ・そこだけ良くしたという印象を受ける ・素朴な風景から少し浮いているところも有ると感じる ・地域のシンボルになっているが、浮いている ・シンボルと言えない、わかりにくい ・周囲環境に配慮されていると思うが、無難でありシンボルになっていない ・地味 ・派手さは期待しないが優雅さ、高級感、繊細さが必要 ・安っぽく見える ・可もなく不可もなくという印象 ・新しさに欠ける ・実務性が高く、優しさ、面白さに欠ける ・威圧感を感じる ・無機質 ・あたたかみが欲しい ・公共施設は地元の人たちの心の拠り所であり、誇りでなければならない
緑・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・緑を残して欲しい ・もう少し木々や花が見れると良い ・公園にある芸術品に違和感を覚える ・公園が殺風景 ・中が見えにくい公園が多い ・景観にこだわった遊具のある公園がない ・公共施設に来ることが楽しく、周囲の自然環境が取り入れられることが理想
建物	<ul style="list-style-type: none"> ・どこにでもある特徴のない建物 ・古い建物は無機的に感じる ・建物に統一感がない ・公共施設と他建築物の景観のバランス ・市役所に温かみを感じない ・既存建物などとの調和が難しいのでは ・建物の主張するところが分からない ・成瀬駅前トイレは降りた目の前にあるので景観にそぐわないように感じる ・安全な建物であり、シンプルでわかりやすいのが一番 ・市民センターの雰囲気は暗い、活気がない

問9の3 自由記入欄の主な意見②

分類	主な意見
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・道路が汚い ・道路が狭い ・歩道が狭くて景観を楽しめる状況ではない
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・町田らしさが欲しい ・个性的であるほうが町田のイメージを上げると思う ・公共施設が良くわからない ・開放感あるがムダに広い ・使いやすければよい ・贅沢である ・デザインがいまひとつに感じる ・老朽化している ・若い人もカッコいいと思えるデザインにすると良い ・景観は良いが、維持活動(清掃など)があまりされていないように感じる ・景観そのものよりも施設へ行くまでの楽しみがあれば良く見えるのでは ・近隣自治体の施設に負けている ・遠くからでもわざわざ行きたいと思えるものがない ・景観やデザインよりもゆったりとして親しみやすい、やすらげるものであってほしい ・地域の人々の希望とは異なる景観 ・じっくり見る機会がない ・また行きたいと思える居心地のいい雰囲気をつくってほしい ・景観によって若干の利便性を捨てているように感じる

問10 あなたは町田市内でよく見かける広告看板等について、
どのような場所の広告看板が気になりますか？(複数回答)



番号/選択肢	問10(回答数/割合)	
無記入	30	2.9%
1. 町田駅周辺	526	50.4%
2. 町田駅以外の駅周辺	148	14.2%
3. 住宅地	113	10.8%
4. 商店街	185	17.7%
5. 幹線道路沿い	272	26.1%
6. 丘陵地・その周辺	100	9.6%
7. 河川沿い	62	5.9%
8. その他	15	1.4%
9. 特にない	227	21.8%

(n=1,043(累計1,678))

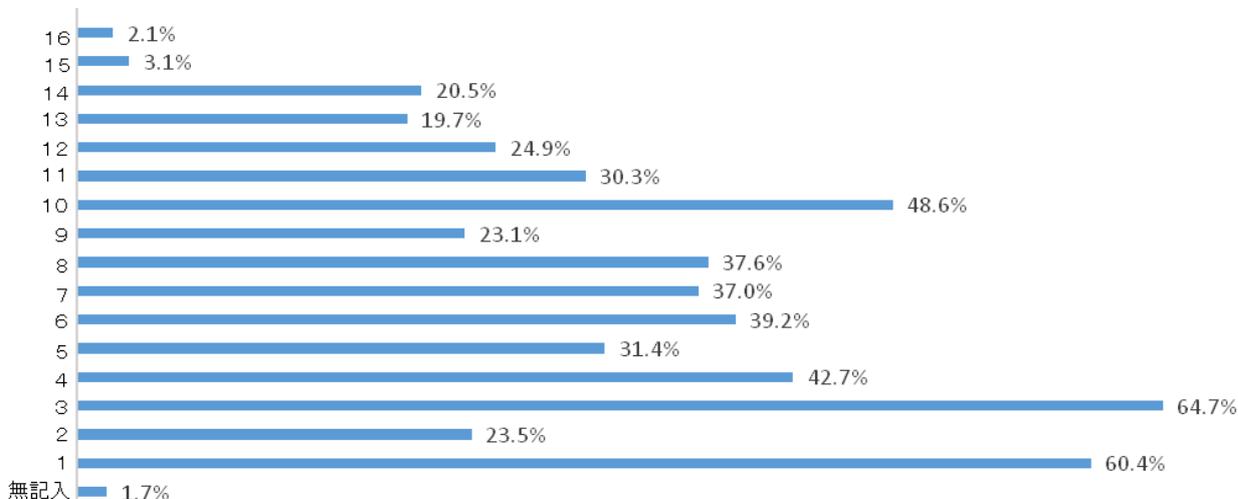
- どの様な場所で見かける広告看板が気になるかという問いについては「町田駅周辺」が50.5%と最も多い回答となった。
- 自由記入欄では「秩序がなく、美しくない。大きさ、字、色に配慮が必要」「おしゃれなものがいい」という意見の他、「駅周辺」の広告看板や「のぼり旗」が気になるという意見が出た。また、「あまり意識したことがない」という意見や「品がない印象を受ける最大の原因だと思う」「周囲に配慮していれば気にならない」「生活に密着したものは良い」という意見も出た。

問10 自由記入欄の主な意見

分類	主な意見
意匠・色彩	<ul style="list-style-type: none"> ・秩序がなく、美しくない。大きさ、字、色に配慮が必要 ・店のにぎやか過ぎる看板は好ましくない ・あまり派手すぎない色で、建物にとけこむ色の看板にしてほしい ・眺望を妨げる大きな看板が気になる ・おしゃれなものが良い ・違法なものでなくても、不快な感じのある広告看板もある ・購買意欲に繋がるようなものは良い
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの映像広告 ・交差点 ・電柱 ・信号の下表示板で版画美術館 ・幹線道路沿いは車からの目線で成り立っているので仕方ないがどこも同じように感じる
まち	<ul style="list-style-type: none"> ・町田駅周辺は良く歩くので気になる ・駅周辺(特に商店街) ・JR町田駅のホームから見える看板 ・選挙看板 ・のぼり旗が並んでいる様は良い印象を受けない ・駅構内の美術館やコンサートの広告は意識してみる
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・あまり意識したことがない ・どこでも当てはまるが、古くなったものの放置対策が必要 ・捨て看板が以前より減ったことが嬉しい ・広告看板はいらない ・ごちゃごちゃしていて品がない印象を受ける最大の原因だと思う ・大きな看板は景観を悪くしている ・自然を楽しみたいので最低限の掲出にしてほしい ・広告は商業活動等に必要なので、何でも規制するべきではない ・それなりにマッチしていると思う。周囲に配慮さえしていれば気にならない ・生活に密着したものは良い ・歴史、生き物など、企業の宣伝看板でない内容であれば見たい ・看板を持って呼び込みを行っている人が気になる

4. これからの景観づくりで取り組むべき内容について (n=1,043 (累計5,325))

問11 あなたはこれからの町田市の景観づくりで、積極的に取り組むべき内容はどのような内容だとお考えになりますか？(複数回答)



番号/選択肢	問11(回答数/割合)	
無記入	18	1.7%
1. 丘陵、里山の風景を守り育てる	630	60.4%
2. 農地と調和した景観づくり	245	23.5%
3. 公園等の緑を守り育てる	675	64.7%
4. 水辺の空間づくりを行う	445	42.7%
5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全	328	31.4%
6. 住宅地の良好な景観づくり	409	39.2%
7. 駅周辺、商店街の景観づくり	386	37.0%
8. 町田駅周辺の景観づくり	392	37.6%
9. 幹線道路沿いの景観づくり	241	23.1%
10. 電線・電柱のないまち並み	507	48.6%
11. 歴史景観の保全	316	30.3%
12. 公共施設の景観づくり	260	24.9%
13. 景観に対する普及啓発	205	19.7%
14. 三者協働の景観づくりの場	214	20.5%
15. その他	32	3.1%
16. 特になし	22	2.1%

- 今後の景観づくりで積極的に取り組むべき内容について、最も多い回答は「公園等の緑を守り育てる」の64.7%となり、次いで「丘陵、里山の風景を守り育てる(60.4%)」が多い結果となった。
- 年代別の回答において最も多かったのは65～69歳「丘陵、里山の風景を守り育てる(8.2%)」となり、次いで65～69歳「公園等の緑を守り育てる(8.1%)」となった。
- 自由記入欄における主な意見では「緑の連続性」や「子どもが自然を学ぶことのできる場所が欲しい」などの緑・自然に関する意見のほか、「エリアにあった景観づくり」や「様々な景観資源を財産としてまち育てを行う」ことの必要性、「様々な世代を交えて取り組む」などの必要性が挙げられている。

問11×問16

問11 市の景観づくりに求める取り組み (複数回答)	問16 回答者の性別					
	1. 男性		2. 女性		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 丘陵、里山の風景を守り育てる	237	22.7%	388	37.2%	5	0.5%
2. 農地と調和した景観づくり	86	8.2%	156	15.0%	3	0.3%
3. 公園等の緑を守り育てる	249	23.9%	419	40.2%	7	0.7%
4. 水辺の空間づくりを行う	183	17.5%	256	24.5%	6	0.6%
5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全	122	11.7%	202	19.4%	4	0.4%
6. 住宅地の良好な景観づくり	148	14.2%	256	24.5%	5	0.5%
7. 駅周辺、商店街の景観づくり	129	12.4%	254	24.4%	3	0.3%
8. 町田駅周辺の景観づくり	127	12.2%	260	24.9%	5	0.5%
9. 幹線道路沿いの景観づくり	110	10.5%	127	12.2%	4	0.4%
10. 電線・電柱のないまち	208	19.9%	294	28.2%	5	0.5%
11. 歴史景観の保全	122	11.7%	190	18.2%	4	0.4%
12. 公共施設の景観づくり	97	9.3%	161	15.4%	2	0.2%
13. 景観に対する普及啓発	88	8.4%	115	11.0%	2	0.2%
14. 三者協働の景観づくりの場	87	8.3%	123	11.8%	4	0.4%
15. その他	11	1.1%	20	1.9%	1	0.1%
16. 特にない	13	1.2%	9	0.9%	0	0.0%
無記入	4	0.4%	10	1.0%	4	0.4%

(n=1,043 (累計5,325))

問11×問17

問11 市の景観づくりに求める取り組み (複数回答)	問17 回答者の年代													
	1. 15～19歳		2. 20～24歳		3. 25～29歳		4. 30～34歳		5. 35～39歳		6. 40～44歳		7. 45～49歳	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 丘陵、里山の風景を守り育てる	22	2.1%	12	1.2%	17	1.6%	36	3.5%	40	3.8%	62	5.9%	48	4.6%
2. 農地と調和した景観づくり	7	0.7%	5	0.5%	11	1.1%	14	1.3%	14	1.3%	33	3.2%	26	2.5%
3. 公園等の緑を守り育てる	25	2.4%	11	1.1%	21	2.0%	53	5.1%	57	5.5%	72	6.9%	54	5.2%
4. 水辺の空間づくりを行う	15	1.4%	9	0.9%	14	1.3%	23	2.2%	35	3.4%	48	4.6%	35	3.4%
5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全	10	1.0%	7	0.7%	11	1.1%	13	1.2%	20	1.9%	37	3.5%	29	2.8%
6. 住宅地の良好な景観づくり	13	1.2%	9	0.9%	12	1.2%	27	2.6%	33	3.2%	44	4.2%	37	3.5%
7. 駅周辺、商店街の景観づくり	12	1.2%	13	1.2%	8	0.8%	23	2.2%	31	3.0%	43	4.1%	27	2.6%
8. 町田駅周辺の景観づくり	15	1.4%	16	1.5%	8	0.8%	29	2.8%	36	3.5%	47	4.5%	23	2.2%
9. 幹線道路沿いの景観づくり	8	0.8%	5	0.5%	4	0.4%	16	1.5%	27	2.6%	20	1.9%	17	1.6%
10. 電線・電柱のないまち	8	0.8%	10	1.0%	9	0.9%	17	1.6%	36	3.5%	43	4.1%	48	4.6%
11. 歴史景観の保全	12	1.2%	8	0.8%	12	1.2%	14	1.3%	19	1.8%	26	2.5%	20	1.9%
12. 公共施設の景観づくり	10	1.0%	6	0.6%	5	0.5%	24	2.3%	29	2.8%	29	2.8%	19	1.8%
13. 景観に対する普及啓発	7	0.7%	7	0.7%	5	0.5%	10	1.0%	10	1.0%	19	1.8%	13	1.2%
14. 三者協働の景観づくりの場	6	0.6%	6	0.6%	6	0.6%	5	0.5%	11	1.1%	17	1.6%	9	0.9%
15. その他	2	0.2%	3	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.4%	3	0.3%	4	0.4%
16. 特にない	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	3	0.3%	1	0.1%
無記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%
問11 市の景観づくりに求める取り組み (複数回答)	問17 回答者の年代													
	8. 50～54歳		9. 55～59歳		10. 60～64歳		11. 65～69歳		12. 70～74歳		13. 75歳以上		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 丘陵、里山の風景を守り育てる	63	6.0%	49	4.7%	47	4.5%	86	8.2%	84	8.1%	62	5.9%	2	0.2%
2. 農地と調和した景観づくり	18	1.7%	17	1.6%	15	1.4%	33	3.2%	36	3.5%	15	1.4%	1	0.1%
3. 公園等の緑を守り育てる	62	5.9%	46	4.4%	58	5.6%	85	8.1%	71	6.8%	57	5.5%	3	0.3%
4. 水辺の空間づくりを行う	45	4.3%	34	3.3%	38	3.6%	66	6.3%	47	4.5%	34	3.3%	2	0.2%
5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全	39	3.7%	26	2.5%	27	2.6%	47	4.5%	37	3.5%	24	2.3%	1	0.1%
6. 住宅地の良好な景観づくり	35	3.4%	34	3.3%	37	3.5%	45	4.3%	48	4.6%	34	3.3%	1	0.1%
7. 駅周辺、商店街の景観づくり	39	3.7%	39	3.7%	30	2.9%	40	3.8%	49	4.7%	31	3.0%	1	0.1%
8. 町田駅周辺の景観づくり	29	2.8%	37	3.5%	36	3.5%	37	3.5%	43	4.1%	34	3.3%	2	0.2%
9. 幹線道路沿いの景観づくり	18	1.7%	22	2.1%	26	2.5%	28	2.7%	28	2.7%	21	2.0%	1	0.1%
10. 電線・電柱のないまち	43	4.1%	43	4.1%	48	4.6%	72	6.9%	73	7.0%	55	5.3%	2	0.2%
11. 歴史景観の保全	30	2.9%	29	2.8%	22	2.1%	48	4.6%	43	4.1%	30	2.9%	3	0.3%
12. 公共施設の景観づくり	22	2.1%	13	1.2%	27	2.6%	25	2.4%	31	3.0%	19	1.8%	1	0.1%
13. 景観に対する普及啓発	16	1.5%	13	1.2%	21	2.0%	32	3.1%	28	2.7%	23	2.2%	1	0.1%
14. 三者協働の景観づくりの場	20	1.9%	22	2.1%	20	1.9%	30	2.9%	29	2.8%	31	3.0%	2	0.2%
15. その他	2	0.2%	1	0.1%	4	0.4%	2	0.2%	2	0.2%	4	0.4%	1	0.1%
16. 特にない	2	0.2%	0	0.0%	5	0.5%	2	0.2%	2	0.2%	4	0.4%	0	0.0%
無記入	2	0.2%	2	0.2%	1	0.1%	1	0.1%	4	0.4%	2	0.2%	3	0.3%

(n=1,043 (累計5,325))

問11×問18 (n=1,043(累計5,325))

問18. 回答者の就業状況						
問11 市の景観づくりに求める取り組み (複数回答)	1. 常勤		2. 非常勤		3. 自営業(農・林・漁)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 丘陵、里山の風景を守り育てる	163	15.6%	132	12.7%	4	0.4%
2. 農地と調和した景観づくり	76	7.3%	47	4.5%	1	0.1%
3. 公園等の緑を守り育てる	188	18.0%	150	14.4%	3	0.3%
4. 水辺の空間づくりを行う	122	11.7%	99	9.5%	1	0.1%
5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全	97	9.3%	69	6.6%	2	0.2%
6. 住宅地の良好な景観づくり	113	10.8%	77	7.4%	2	0.2%
7. 駅周辺、商店街の景観づくり	109	10.5%	90	8.6%	1	0.1%
8. 町田駅周辺の景観づくり	119	11.4%	75	7.2%	0	0.0%
9. 幹線道路沿いの景観づくり	66	6.3%	61	5.8%	0	0.0%
10. 電線・電柱のないまち	133	12.8%	91	8.7%	1	0.1%
11. 歴史景観の保全	78	7.5%	62	5.9%	1	0.1%
12. 公共施設の景観づくり	67	6.4%	61	5.8%	0	0.0%
13. 景観に対する普及啓発	52	5.0%	38	3.6%	0	0.0%
14. 三者協働の景観づくりの場	57	5.5%	47	4.5%	1	0.1%
15. その他	11	1.1%	2	0.2%	0	0.0%
16. 特にない	1	0.1%	5	0.5%	0	0.0%
無記入	1	0.1%	2	0.2%	0	0.0%
問18. 回答者の就業状況						
問11 市の景観づくりに求める取り組み (複数回答)	4. 自営業(商・工・サービス)		5. 主婦・主夫		6. 学生	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 丘陵、里山の風景を守り育てる	29	2.8%	162	15.5%	26	2.5%
2. 農地と調和した景観づくり	12	1.2%	63	6.0%	11	1.1%
3. 公園等の緑を守り育てる	30	2.9%	167	16.0%	32	3.1%
4. 水辺の空間づくりを行う	22	2.1%	109	10.5%	22	2.1%
5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全	16	1.5%	76	7.3%	15	1.4%
6. 住宅地の良好な景観づくり	18	1.7%	114	10.9%	18	1.7%
7. 駅周辺、商店街の景観づくり	13	1.2%	97	9.3%	18	1.7%
8. 町田駅周辺の景観づくり	14	1.3%	103	9.9%	24	2.3%
9. 幹線道路沿いの景観づくり	8	0.8%	51	4.9%	13	1.2%
10. 電線・電柱のないまち	27	2.6%	137	13.1%	13	1.2%
11. 歴史景観の保全	13	1.2%	84	8.1%	19	1.8%
12. 公共施設の景観づくり	11	1.1%	70	6.7%	14	1.3%
13. 景観に対する普及啓発	8	0.8%	47	4.5%	12	1.2%
14. 三者協働の景観づくりの場	9	0.9%	41	3.9%	10	1.0%
15. その他	1	0.1%	7	0.7%	4	0.4%
16. 特にない	1	0.1%	2	0.2%	2	0.2%
無記入	0	0.0%	6	0.6%	0	0.0%
問18. 回答者の就業状況						
問11 市の景観づくりに求める取り組み (複数回答)	7. 無職、他		無記入		無効回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 丘陵、里山の風景を守り育てる	110	10.5%	3	0.3%	1	0.1%
2. 農地と調和した景観づくり	34	3.3%	1	0.1%	0	0.0%
3. 公園等の緑を守り育てる	101	9.7%	4	0.4%	0	0.0%
4. 水辺の空間づくりを行う	67	6.4%	2	0.2%	1	0.1%
5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全	51	4.9%	1	0.1%	1	0.1%
6. 住宅地の良好な景観づくり	65	6.2%	1	0.1%	1	0.1%
7. 駅周辺、商店街の景観づくり	54	5.2%	3	0.3%	1	0.1%
8. 町田駅周辺の景観づくり	54	5.2%	3	0.3%	0	0.0%
9. 幹線道路沿いの景観づくり	40	3.8%	2	0.2%	0	0.0%
10. 電線・電柱のないまち	100	9.6%	4	0.4%	1	0.1%
11. 歴史景観の保全	55	5.3%	4	0.4%	0	0.0%
12. 公共施設の景観づくり	36	3.5%	1	0.1%	0	0.0%
13. 景観に対する普及啓発	47	4.5%	1	0.1%	0	0.0%
14. 三者協働の景観づくりの場	47	4.5%	2	0.2%	0	0.0%
15. その他	6	0.6%	1	0.1%	0	0.0%
16. 特にない	11	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
無記入	5	0.5%	4	0.4%	0	0.0%

問11×問20

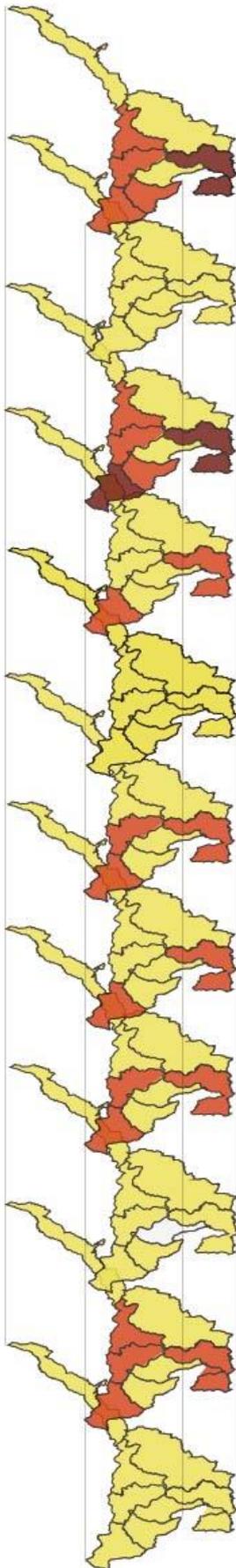
問11 市の景観づくりに求める取り組み(複数回答)										
問20 住んでいる地域	1. 丘陵、里山の風景を守り育てる		2. 農地と調和した景観づくり		3. 公園等の緑を守り育てる		4. 水辺の空間づくりを行う		5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域	57	5.5%	22	2.1%	60	5.8%	45	4.3%	40	3.8%
2. 小山田・小野路地域	52	5.0%	24	2.3%	54	5.2%	33	3.2%	24	2.3%
3. 鶴川地域	123	11.8%	45	4.3%	117	11.2%	75	7.2%	48	4.6%
4. 忠生地域	87	8.3%	39	3.7%	83	8.0%	58	5.6%	49	4.7%
5. 玉川学園地域	52	5.0%	15	1.4%	52	5.0%	31	3.0%	20	1.9%
6. 原町田地域	87	8.3%	39	3.7%	98	9.4%	60	5.8%	57	5.5%
7. 成瀬地域	72	6.9%	29	2.8%	89	8.5%	62	5.9%	35	3.4%
8. 南町田地域	94	9.0%	28	2.7%	117	11.2%	76	7.3%	51	4.9%
無記入	5	0.5%	4	0.4%	5	0.5%	4	0.4%	3	0.3%
無効回答	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%
問11 市の景観づくりに求める取り組み(複数回答)										
問20 住んでいる地域	6. 住宅地の良好な景観づくり		7. 駅周辺、商店街の景観づくり		8. 町田駅周辺の景観づくり		9. 幹線道路沿いの景観づくり			
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
1. 相原・小山地域	37	3.5%	33	3.2%	22	2.1%	53	5.1%		
2. 小山田・小野路地域	25	2.4%	23	2.2%	28	2.7%	20	1.9%		
3. 鶴川地域	74	7.1%	81	7.8%	72	6.9%	30	2.9%		
4. 忠生地域	36	3.5%	34	3.3%	39	3.7%	30	2.9%		
5. 玉川学園地域	35	3.4%	32	3.1%	33	3.2%	9	0.9%		
6. 原町田地域	63	6.0%	60	5.8%	76	7.3%	29	2.8%		
7. 成瀬地域	56	5.4%	54	5.2%	46	4.4%	19	1.8%		
8. 南町田地域	80	7.7%	67	6.4%	74	7.1%	50	4.8%		
無記入	2	0.2%	1	0.1%	2	0.2%	1	0.1%		
無効回答	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%		
問11 市の景観づくりに求める取り組み(複数回答)										
問20 住んでいる地域	10. 電線・電柱のないまち		11. 歴史景観の保全		12. 公共施設の景観づくり		13. 景観に対する普及啓発			
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
1. 相原・小山地域	44	4.2%	36	3.5%	24	2.3%	17	1.6%		
2. 小山田・小野路地域	45	4.3%	18	1.7%	19	1.8%	18	1.7%		
3. 鶴川地域	82	7.9%	69	6.6%	50	4.8%	44	4.2%		
4. 忠生地域	68	6.5%	48	4.6%	39	3.7%	24	2.3%		
5. 玉川学園地域	42	4.0%	16	1.5%	21	2.0%	19	1.8%		
6. 原町田地域	80	7.7%	46	4.4%	43	4.1%	25	2.4%		
7. 成瀬地域	61	5.8%	38	3.6%	22	2.1%	26	2.5%		
8. 南町田地域	83	8.0%	39	3.7%	40	3.8%	31	3.0%		
無記入	2	0.2%	5	0.5%	2	0.2%	1	0.1%		
無効回答	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%		
問11 市の景観づくりに求める取り組み(複数回答)										
問20 住んでいる地域	14. 三者協働の景観づくりの場		15. その他		16. 特にない		無記入			
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
1. 相原・小山地域	19	1.8%	3	0.3%	0	0.0%	2	0.2%		
2. 小山田・小野路地域	23	2.2%	1	0.1%	3	0.3%	1	0.1%		
3. 鶴川地域	39	3.7%	9	0.9%	4	0.4%	3	0.3%		
4. 忠生地域	20	1.9%	6	0.6%	3	0.3%	3	0.3%		
5. 玉川学園地域	17	1.6%	3	0.3%	2	0.2%	2	0.2%		
6. 原町田地域	26	2.5%	3	0.3%	2	0.2%	1	0.1%		
7. 成瀬地域	33	3.2%	2	0.2%	4	0.4%	1	0.1%		
8. 南町田地域	34	3.3%	4	0.4%	4	0.4%	1	0.1%		
無記入	3	0.3%	1	0.1%	0	0.0%	4	0.4%		
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		

(n=1,043(累計5,325))

問 1 1 自由記入欄の主な意見

分類	主な意見
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・一部でなく広く多くの人々が恩恵を受けられることを考えるべき ・景観ばかり良くても仕方がないと感じる ・ベッタウンのイメージの払拭 ・安心とあわせた景観づくり ・新しいものより雑多性をなくし清潔感と緑を ・エリアにあった景観づくりが必要 ・様々な景観資源を財産とし、守り、活かし、育て、造るなどまち育てを行う ・歴史等景観資源の保全
緑・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・動物と生みやすい空間 ・緑地保全 ・緑の連続性 ・里山保全 ・子どもが自然を学ぶことの出来る場所が欲しい
水辺空間	<ul style="list-style-type: none"> ・川沿いの清掃を市民で行うのであれば参加したい ・遊水スペースの充実
建物	<ul style="list-style-type: none"> ・団地の再活用、明るいデザインの団地が必要
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・道路に街路樹 ・道路整備が必要 ・電柱電線 ・散策路
まちなか	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回り改善が重要 ・広場の空間作り ・田舎の都会にふさわしいまち並み ・空地の活用 ・駅回り改善 ・町田シバヒロのような駅周辺で親子で楽しめる空間 ・落ち着いた街並み
人	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な世代を交えて取り組む ・大学生の意見を取り入れる ・モラルを欠いた人々の行動を規制する ・工事等を行う場合には住民に意見を聞くべき ・自治会内での話し合いの機会 ・有識者や幅広い人々を交えた委員会 ・一体になった市民・公共活動が必要

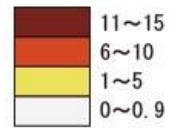
問11 市の景観づくりに求める取り組み × 問20 住んでいる地域



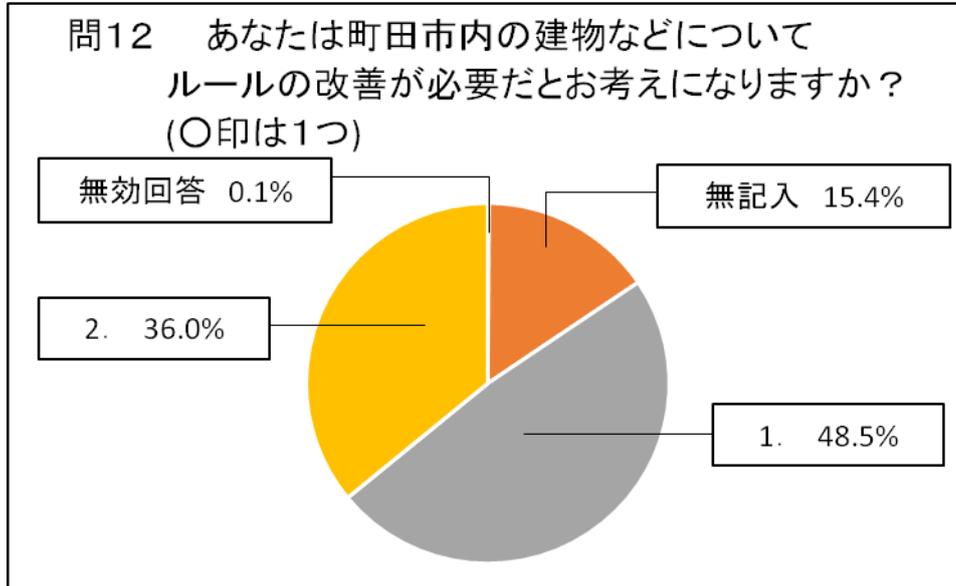
1. 丘陵、里山の風景を守り育てる
2. 農地と調和した景観づくり
3. 公園等の緑を守り育てる
4. 水辺の空間づくりを行う
5. 丹沢・大山、丘陵の眺望保全
6. 住宅地の良好な景観づくり
7. 駅周辺、商店街の景観づくり
8. 町田駅周辺の景観づくり
9. 幹線道路沿いの景観づくり
10. 電線・電柱のないまち
11. 歴史景観の保全



凡例 (%)



12. 公共施設の景観づくり
13. 景観に対する普及啓発
14. 三者協働の景観づくりの場
15. その他
16. 特にない



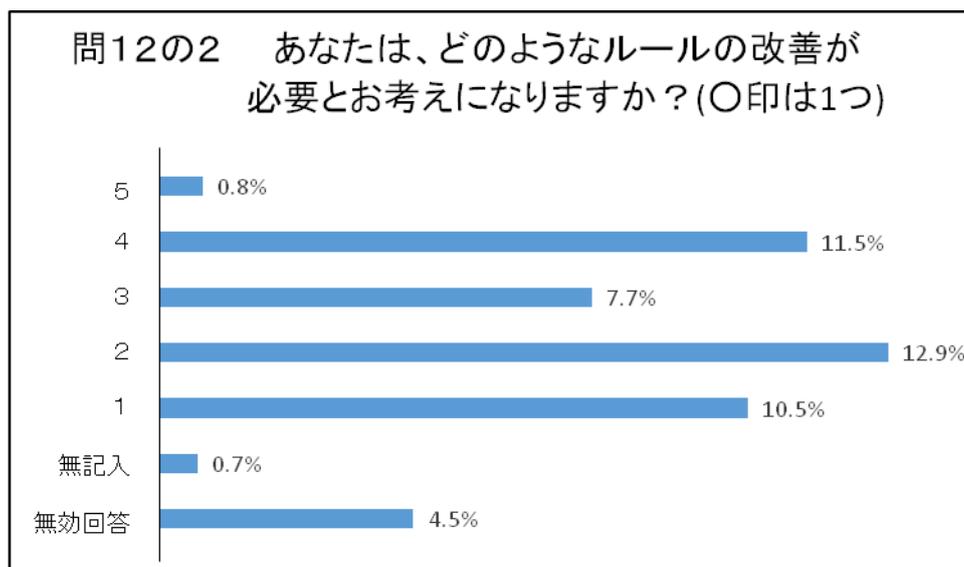
番号/選択肢	問12(回答数/割合)	
無記入	161	15.4%
無効回答	1	0.1%
1. 改善必要	506	48.5%
2. 現状で良い	375	36.0%

(n=1,043)

- 町田市内の建物などに対するルールについて、「改善必要」と答えた人は48.5%、「現状で良い」と答えた人は36.0%となった。
- 自由記入における主な意見については、「ルールを知らない」という意見のほか、「時代にあった改善は必要」、「今の印象から必要ない」という意見が出ている。

問12 自由記入欄の主な意見

分類	主な意見
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・(内容や決め方など)ルールを知らない、理解していない ・知らないので知りたいと感じる ・深く興味を持っていない ・ルールより心構え、マナーが必要 ・どのような市にしたいかで違ってくる ・より自由な建物があっても良いのでは ・住民との話し合いが必要
必要	<ul style="list-style-type: none"> ・「なんでもあり」では景観は良くならない ・色味の統一 ・設計の自由性を考慮すべき ・高い建築物を建てない ・においに関する景観のルールがあると良い ・良くない景観があるので必要である ・事業者優先の考えから市民優先的な提案ができる条例にして欲しい ・時代にあった改善は必要 ・強い規制が必要
必要ない	<ul style="list-style-type: none"> ・できるところからやっていくべき ・今の印象から必要ない



番号/選択肢	問12の2(回答数/割合)	
無効回答	47	4.5%
無記入	7	0.7%
1. 市内の建物に対して	109	10.5%
2. 地域を限定して	135	12.9%
3. 大規模な建物等に対して	80	7.7%
4. 地域住民の話し合いを踏まえて	120	11.5%
5. その他	8	0.8%

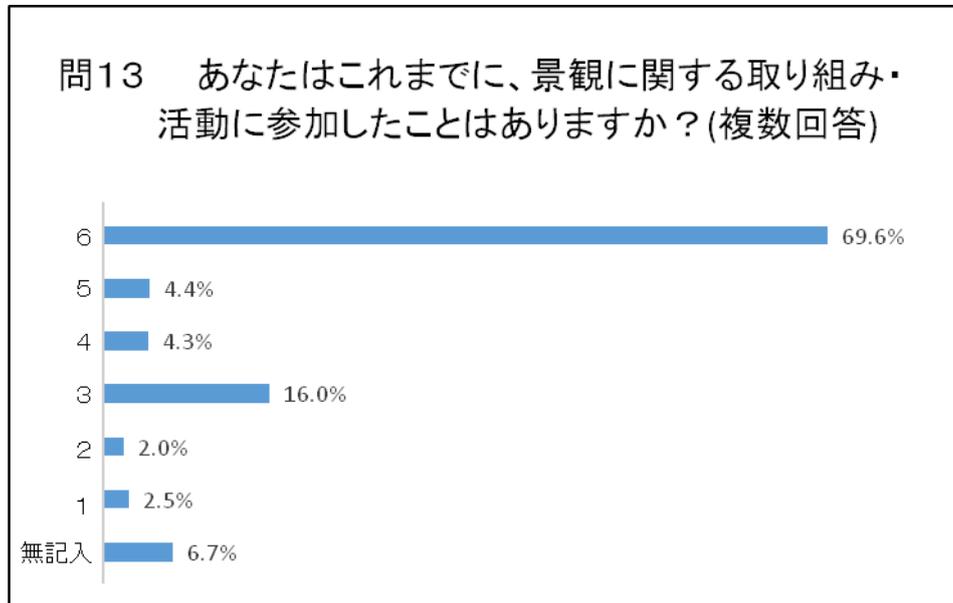
(n=1,043 (累計506))

- 本質問は問12において「改善が必要」を選んだ回答者のみを対象とした質問である。
- 具体的な内容については「地域を限定」したルールが必要であると答えた人が12.9%と最も多い結果となった。
- 自由記入欄における主な意見では、「制約がある中でも多様性を生むまちづくり」や、「緑化スペース確保の義務付け」、「看板、ネオンの規制」などの意見が出ている。

問12の2 自由記入欄の主な意見

分類	主な意見
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・高さ、デザインなど制約がある中でも多様性を生むまちづくり ・簡単でわかり易いルールが必要 ・縛りつけばかりは良くないのでルールを減らすべき
緑・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化スペース確保の義務付け ・動物との共存
建物	<ul style="list-style-type: none"> ・人工物に対する自然物の割合のルール
サイン等	<ul style="list-style-type: none"> ・看板、ネオンの規制
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・モノレールに関してルールが必要と感じる
人	<ul style="list-style-type: none"> ・地主など、地域に関わる人の積極的な協力

5. 市民または市民活動団体等が関わる内容について



番号/選択肢	問13(回答数/割合)	
無記入	70	6.7%
1. シンポジウム・ワークショップなど	26	2.5%
2. 意見交換会など	21	2.0%
3. 街の美化・清掃活動など	167	16.0%
4. 地域のまちづくり活動	45	4.3%
5. 環境保護活動	46	4.4%
6. 特にない	726	69.6%

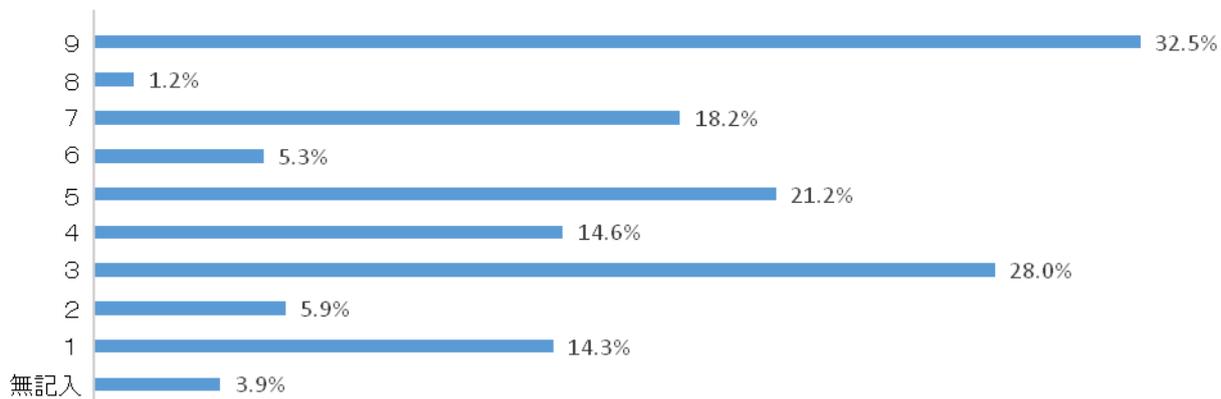
(n=1,043 (累計1,101))

- 景観に関する取り組み等への参加状況については、「特にない」が6割を超え、最も多い結果となった。実際に取り組んだ内容では「街の美化活動など」への参加状況が16.0%と多い結果となっている。
- 自由記入欄における主な意見について、参加したことがある人の意見では、「清掃活動」や「森林保全」などに参加したことがあるという意見が出ている。参加したことがない人では、「参加したいが高齢のため困難」、「参加したいが参加の方法が分からない」という意見が出ている。また、「周知されていないのでは」という意見や、「若い人も参加しやすい形態にする」といった意見も出ている。

問13 自由記入欄の主な意見

分類	主な意見
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・周知されていないのでは ・考える余裕がなかった ・若い人も参加しやすい形態にする ・活動の様子をあまり見かけない ・このような活動があることをアンケートで初めて知った
参加したことがある	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なところからはじめている(公園清掃、花の飾りつけ) ・地域のクリーンアップデーは交流できてよい ・住宅地で建物面積の規制をし、緑の確保を行った ・花壇づくり ・清掃活動、河川清掃 ・校外委員活動の一環で行った ・自宅周辺の美化には気を付けている ・ボランティアに参加 ・看板撤去活動 ・森林保全 ・景観に関する住民と事業者の話し合いに参加
参加したことがない (特になし)	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に参加したことがない ・市からのPRがないため ・参加したいが参加の方法が分からない ・参加したいが高齢のため困難 ・自然な印象を与える活動がしたい ・環境保護活動に参加したい

問14 あなたはこれから、どのような景観に関する取り組みであれば参加したいとお考えになりますか？（複数回答）



番号/選択肢	問14(回答数/割合)	
無記入	41	3.9%
1. シンポジウム・ワークショップなど	149	14.3%
2. 意見交換会など	62	5.9%
3. 街の美化活動など	292	28.0%
4. 地域のまちづくり	152	14.6%
5. 環境保護活動	221	21.2%
6. 景観づくりの普及啓発活動	55	5.3%
7. 景観に関する実証実験への協力	190	18.2%
8. その他	13	1.2%
9. 特にない	339	32.5%

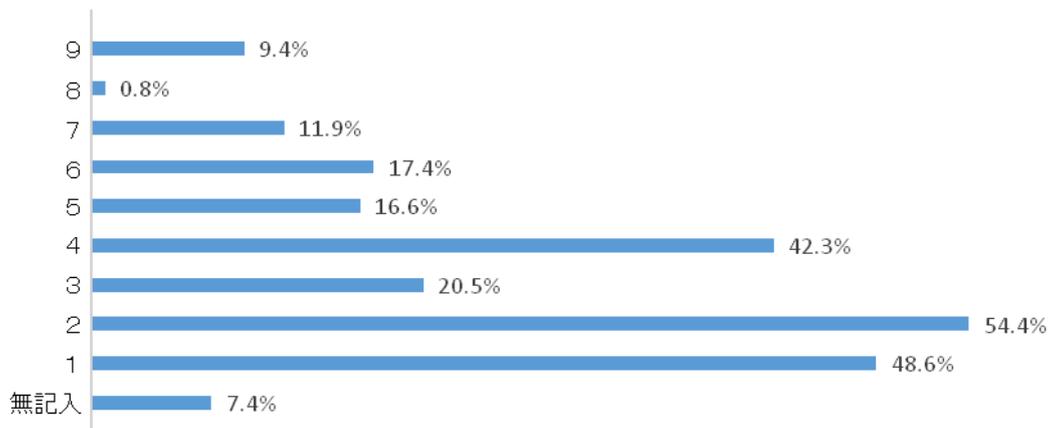
(n=1,043 (累計1,514))

- 景観に関する取り組みで参加したいと思うものについて、「街の美化活動など」に対して28.0%の回答が集まった。反面、32.5%が「特にない」と答えている。
- 自由記入欄における主な意見では、「イベントを多く開催」、「学生による清掃活動」、「子どもと一緒にできるもの」などについて意見が出ている。

問14 自由記入欄の主な意見

分類	主な意見
具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・意義のあるものなら何でも ・学生による清掃活動 ・インターネットで意見を集めるべき ・イベントを多く開催 ・緑化活動 ・アンケート調査への協力
具体的な手法	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢のため参加が難しい ・大きな体力が不要なもの ・子どもと一緒にできるもの

問15 市民活動団体または市民の行う景観づくり活動について、どのような活動があると良いとお考えになりますか？(複数回答)



番号/選択肢	問15(回答数/割合)	
無記入	77	7.4%
1. 自然景観の保全活動	507	48.6%
2. 道路や公園の維持・管理活動	567	54.4%
3. 地域のルールづくり活動	214	20.5%
4. 違法看板除去活動	441	42.3%
5. 景観に対する普及啓発活動	173	16.6%
6. 市への提案	182	17.4%
7. 景観づくりに関わる人々への支援	124	11.9%
8. その他	8	0.8%
9. 特にない	98	9.4%

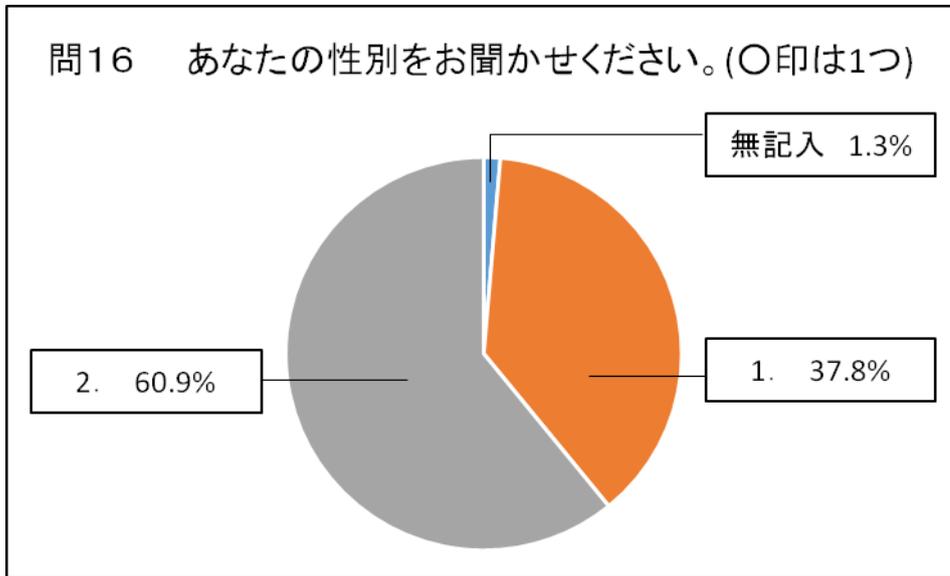
(n=1,043(累計2,391))

- 市民活動団体などが行う景観づくり活動については、「道路や公園の維持・管理活動」が54.4%と最も多い結果となり、次いで「自然景観の保全活動」の48.6%、「違反看板除去活動」の42.3%という結果となった。
- 自由記入欄における主な意見では、「美化活動」のほか、「親子で参加できる催しを開催する」、「学校教育の一貫として取り組む」、「活動を行政に後押しして欲しい」、「若い人の活躍」などについて意見が出ている。また、「地域に対する思い入れがない」という意見や、「全体的に平均以上の活動が行われていると思うので特になし」という意見も出ている。

問15 自由記入欄の主な意見

分類	主な意見
具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・なりたい街・まねたい景観をテーマに投票 ・美化活動 ・緑地の手入れ ・生物保全の活動 ・地域のまちづくり活動団体を結成し、専門家などを通じてまちづくりを学ぶ ・全体的に平均以上の活動が行われていると思うので特になし ・地域に対する思い入れがないので興味関心がない
具体的な手法	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民のボランティア ・市への景観づくりの提案について、仕組みや提案方法を参加しやすいものにして欲しい ・若い人の活躍 ・活動を行政に後押しして欲しい ・親子で参加できる催しを開催する ・学校教育の一貫として取り組む

6. 回答者の属性について



番号/選択肢	問16(回答数/割合)	
無記入	14	1.3%
1. 男性	394	37.8%
2. 女性	635	60.9%

(n=1,043)

- 回答者の性別は女性が6割を越えている。
- 回答者の年代別では70～74歳の女性の回答者が最も多く(7.3%)、次いで40～44歳の女性(7.1%)が多い結果となった。

問16×問17

問17 回答者の年代	問16 回答者の性別					
	1. 男性		2. 女性		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 15～19歳	17	1.6%	22	2.1%	0	0.0%
2. 20～24歳	9	0.9%	14	1.3%	0	0.0%
3. 25～29歳	9	0.9%	22	2.1%	0	0.0%
4. 30～34歳	18	1.7%	49	4.7%	0	0.0%
5. 35～39歳	28	2.7%	56	5.4%	0	0.0%
6. 40～44歳	35	3.4%	74	7.1%	0	0.0%
7. 45～49歳	37	3.5%	48	4.6%	0	0.0%
8. 50～54歳	33	3.2%	57	5.5%	3	0.3%
9. 55～59歳	29	2.8%	53	5.1%	0	0.0%
10. 60～64歳	45	4.3%	44	4.2%	1	0.1%
11. 65～69歳	51	4.9%	70	6.7%	2	0.2%
12. 70～74歳	43	4.1%	76	7.3%	1	0.1%
13. 75歳以上	40	3.8%	50	4.8%	1	0.1%
無記入	0	0.0%	0	0.0%	6	0.6%

(n=1, 043)

問16×問18

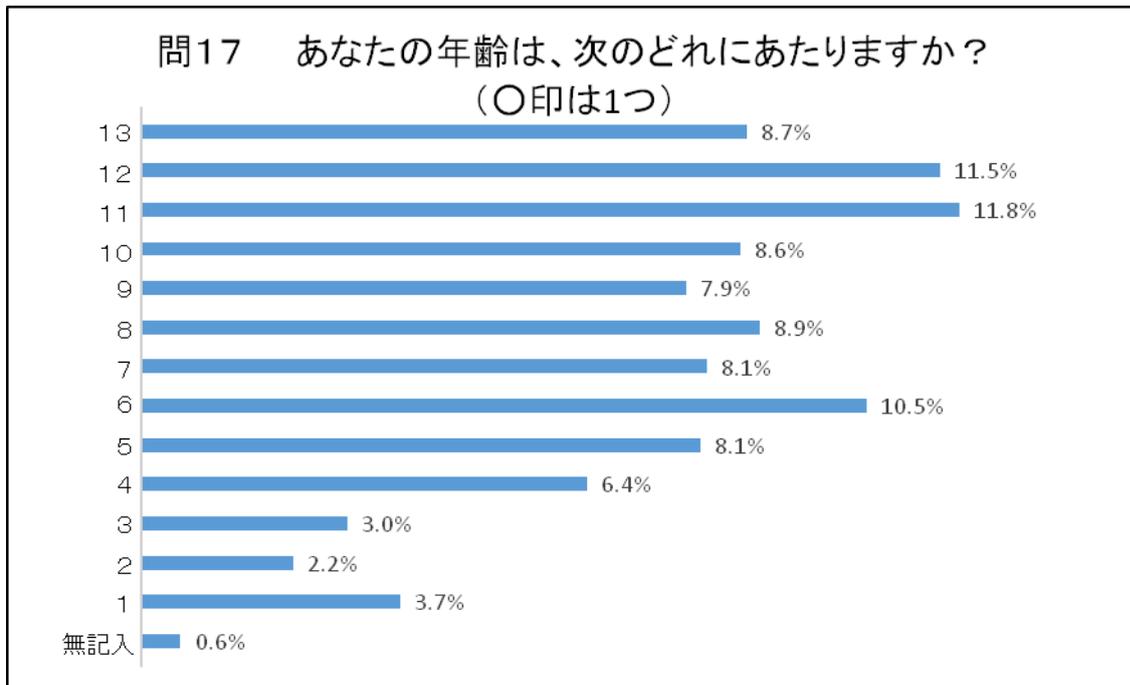
問18 回答者の就業状況	問16 回答者の性別					
	1. 男性		2. 女性		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 常勤	177	17.0%	104	10.0%	1	0.1%
2. 非常勤	43	4.1%	170	16.3%	1	0.1%
3. 自営業(農・林・漁)	3	0.3%	1	0.1%	0	0.0%
4. 自営業(商・工・サービス)	28	2.7%	18	1.7%	0	0.0%
5. 主婦・主夫	2	0.2%	248	23.8%	1	0.1%
6. 学生	22	2.1%	32	3.1%	0	0.0%
7. 無職、他	117	11.2%	59	5.7%	4	0.4%
無記入	2	0.2%	1	0.1%	7	0.7%
無効回答	0	0.0%	2	0.2%	0	0.0%

(n=1, 043)

問16×問20

問20 住んでいる地域	問16 回答者の性別					
	1. 男性		2. 女性		無記入	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域	47	4.5%	56	5.4%	0	0.0%
2. 小山田・小野路地域	34	3.3%	51	4.9%	1	0.1%
3. 鶴川地域	56	5.4%	123	11.8%	2	0.2%
4. 忠生地域	48	4.6%	84	8.1%	0	0.0%
5. 玉川学園地域	31	3.0%	47	4.5%	1	0.1%
6. 原町田地域	63	6.0%	92	8.8%	1	0.1%
7. 成瀬地域	53	5.1%	66	6.3%	2	0.2%
8. 南町田地域	61	5.8%	113	10.8%	0	0.0%
無記入	1	0.1%	2	0.2%	7	0.7%
無効回答	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%

(n=1, 043)



番号/選択肢	問17(回答数/割合)	
無記入	6	0.6%
1. 15～19歳	39	3.7%
2. 20～24歳	23	2.2%
3. 25～29歳	31	3.0%
4. 30～34歳	67	6.4%
5. 35～39歳	84	8.1%
6. 40～44歳	109	10.5%
7. 45～49歳	85	8.1%
8. 50～54歳	93	8.9%
9. 55～59歳	82	7.9%
10. 60～64歳	90	8.6%
11. 65～69歳	123	11.8%
12. 70～74歳	120	11.5%
13. 75歳以上	91	8.7%

(n=1,043)

- 回答者の中で最も多かった年齢層は、「65～69歳（11.8%）」となった。次いで「70～74歳（11.5%）」、「40～44歳（10.5%）」の年齢層が多くなっている。
- 就業別では75歳以上の「無職、他」の回答者が最も多く（5.8%）、次いで65～69歳の「主婦・主夫（5.1%）」、65～69歳の「無職、他（4.4%）」、40～44歳の「常勤（4.3%）」となった。

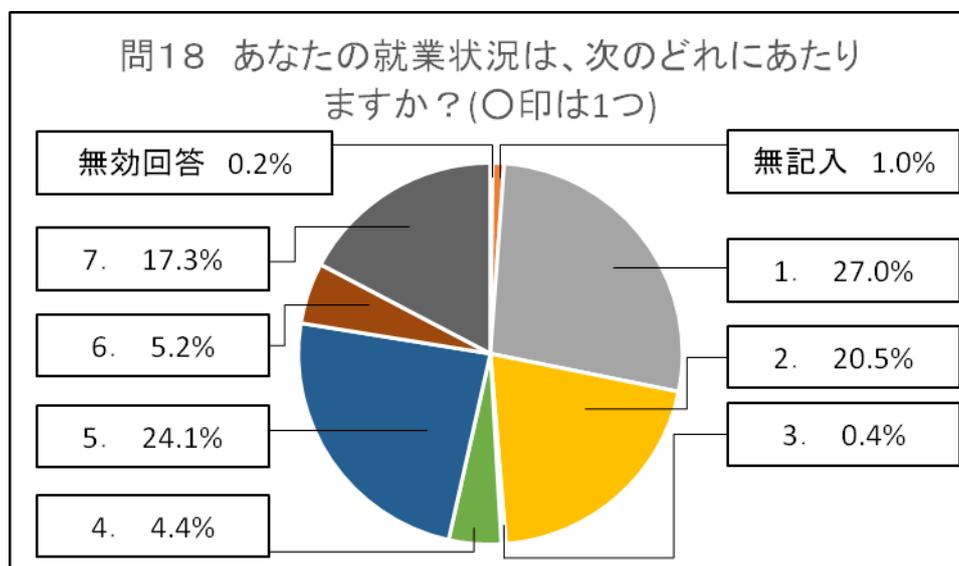
問17×問18 (n=1,043)

		問18 回答者の就業状況					
問17 回答者の年齢	1. 常勤		2. 非常勤		3. 自営業(農・林・漁)		
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 15～19歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
2. 20～24歳	8	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	
3. 25～29歳	19	1.8%	5	0.5%	0	0.0%	
4. 30～34歳	33	3.2%	16	1.5%	0	0.0%	
5. 35～39歳	32	3.1%	20	1.9%	1	0.1%	
6. 40～44歳	45	4.3%	35	3.4%	0	0.0%	
7. 45～49歳	40	3.8%	18	1.7%	0	0.0%	
8. 50～54歳	41	3.9%	29	2.8%	0	0.0%	
9. 55～59歳	35	3.4%	21	2.0%	0	0.0%	
10. 60～64歳	19	1.8%	22	2.1%	1	0.1%	
11. 65～69歳	9	0.9%	31	3.0%	1	0.1%	
12. 70～74歳	1	0.1%	13	1.2%	1	0.1%	
13. 75歳以上	0	0.0%	4	0.4%	0	0.0%	
無記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
		問18 回答者の就業状況					
問17 回答者の年齢	4. 自営業(商・工・サービス)		5. 主婦・主夫		6. 学生		
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 15～19歳	0	0.0%	0	0.0%	37	3.5%	
2. 20～24歳	0	0.0%	1	0.1%	12	1.2%	
3. 25～29歳	1	0.1%	2	0.2%	2	0.2%	
4. 30～34歳	2	0.2%	14	1.3%	1	0.1%	
5. 35～39歳	7	0.7%	23	2.2%	0	0.0%	
6. 40～44歳	7	0.7%	18	1.7%	0	0.0%	
7. 45～49歳	8	0.8%	15	1.4%	1	0.1%	
8. 50～54歳	3	0.3%	16	1.5%	0	0.0%	
9. 55～59歳	2	0.2%	21	2.0%	0	0.0%	
10. 60～64歳	3	0.3%	22	2.1%	0	0.0%	
11. 65～69歳	7	0.7%	43	4.1%	0	0.0%	
12. 70～74歳	3	0.3%	53	5.1%	1	0.1%	
13. 75歳以上	3	0.3%	23	2.2%	0	0.0%	
無記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
		問18 回答者の就業状況					
問17 回答者の年齢	7. 無職、他		無記入		無効回答		
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 15～19歳	2	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	
2. 20～24歳	2	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	
3. 25～29歳	2	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	
4. 30～34歳	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	
5. 35～39歳	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	
6. 40～44歳	3	0.3%	1	0.1%	0	0.0%	
7. 45～49歳	3	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	
8. 50～54歳	4	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	
9. 55～59歳	2	0.2%	1	0.1%	0	0.0%	
10. 60～64歳	22	2.1%	0	0.0%	1	0.1%	
11. 65～69歳	32	3.1%	0	0.0%	0	0.0%	
12. 70～74歳	46	4.4%	1	0.1%	1	0.1%	
13. 75歳以上	60	5.8%	1	0.1%	0	0.0%	
無記入	0	0.0%	6	0.6%	0	0.0%	

問17×問20

		問17 回答者の年代					
		1. 15～19歳		2. 20～24歳		3. 25～29歳	
問20 住んでいる地域		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域		10	1.0%	3	0.3%	5	0.5%
2. 小山田・小野路地域		3	0.3%	1	0.1%	4	0.4%
3. 鶴川地域		3	0.3%	7	0.7%	6	0.6%
4. 忠生地域		4	0.4%	3	0.3%	3	0.3%
5. 玉川学園地域		4	0.4%	1	0.1%	1	0.1%
6. 原町田地域		8	0.8%	3	0.3%	6	0.6%
7. 成瀬地域		0	0.0%	1	0.1%	3	0.3%
8. 南町田地域		8	0.8%	6	0.6%	6	0.6%
無記入		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無効回答		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		問17 回答者の年代					
		4. 30～34歳		5. 35～39歳		6. 40～44歳	
問20 住んでいる地域		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域		17	1.6%	12	1.2%	12	1.2%
2. 小山田・小野路地域		1	0.1%	10	1.0%	11	1.1%
3. 鶴川地域		13	1.2%	12	1.2%	26	2.5%
4. 忠生地域		9	0.9%	12	1.2%	10	1.0%
5. 玉川学園地域		3	0.3%	4	0.4%	14	1.3%
6. 原町田地域		12	1.2%	9	0.9%	16	1.5%
7. 成瀬地域		4	0.4%	7	0.7%	10	1.0%
8. 南町田地域		11	1.1%	23	2.2%	16	1.5%
無記入		1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
無効回答		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		問17 回答者の年代					
		7. 45～49歳		8. 50～54歳		9. 55～59歳	
問20 住んでいる地域		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域		12	1.2%	19	1.8%	14	1.3%
2. 小山田・小野路地域		6	0.6%	8	0.8%	12	1.2%
3. 鶴川地域		17	1.6%	20	1.9%	8	0.8%
4. 忠生地域		7	0.7%	7	0.7%	12	1.2%
5. 玉川学園地域		9	0.9%	6	0.6%	7	0.7%
6. 原町田地域		19	1.8%	11	1.1%	16	1.5%
7. 成瀬地域		10	1.0%	13	1.2%	12	1.2%
8. 南町田地域		12	1.2%	17	1.6%	9	0.9%
無記入		0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%
無効回答		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		問17 回答者の年代					
		10. 60～64歳		11. 65～69歳		12. 70～74歳	
問20 住んでいる地域		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域		21	2.0%	22	2.1%	24	2.3%
2. 小山田・小野路地域		9	0.9%	9	0.9%	8	0.8%
3. 鶴川地域		5	0.5%	27	2.6%	24	2.3%
4. 忠生地域		10	1.0%	26	2.5%	13	1.2%
5. 玉川学園地域		8	0.8%	9	0.9%	6	0.6%
6. 原町田地域		12	1.2%	14	1.3%	17	1.6%
7. 成瀬地域		11	1.1%	13	1.2%	22	2.1%
8. 南町田地域		24	2.3%	12	1.2%	17	1.6%
無記入		0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%
無効回答		0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%
		問17 回答者の年代					
		13. 75歳以上		無記入			
問20 住んでいる地域		回答数	割合	回答数	割合		
1. 相原・小山地域		23	2.2%	0	0.0%		
2. 小山田・小野路地域		4	0.4%	0	0.0%		
3. 鶴川地域		13	1.2%	0	0.0%		
4. 忠生地域		16	1.5%	0	0.0%		
5. 玉川学園地域		7	0.7%	0	0.0%		
6. 原町田地域		13	1.2%	0	0.0%		
7. 成瀬地域		15	1.4%	0	0.0%		
8. 南町田地域		13	1.2%	0	0.0%		
無記入		0	0.0%	6	0.6%		
無効回答		0	0.0%	0	0.0%		

(n=1,043)



番号/選択肢	問18(回答数/割合)	
無記入	10	1.0%
無効回答	2	0.2%
1. 常勤	282	27.0%
2. 非常勤	214	20.5%
3. 自営業(農・林・漁)	4	0.4%
4. 自営業(商・工・サービス)	46	4.4%
5. 主婦・主夫	251	24.1%
6. 学生	54	5.2%
7. 無職、他	180	17.3%

(n=1,043)

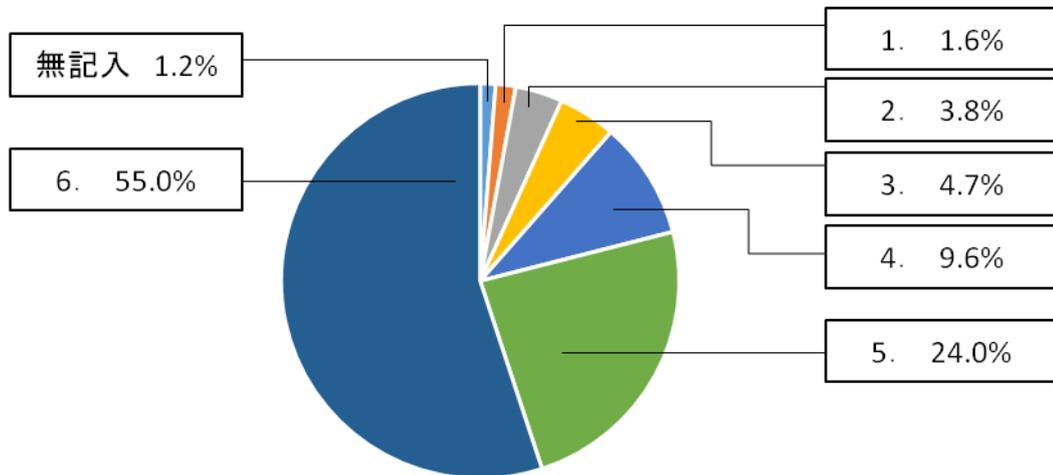
- 回答者の就業状況について、最も多かったのは「常勤(27.0%)」と答えた人となった。次いで「主婦・主夫(24.1%)」が多くなっている。
- 地域別の回答では常勤の「鶴川地域」在住者が最も多く(5.0%)、次いで常勤の「南町田地域(4.6%)」が多い結果となった。

問18×問20

		問18. 回答者の就業状況					
問20 住んでいる地域	1. 常勤		2. 非常勤		3. 自営業(農・林・漁)		
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 相原・小山地域	22	2.1%	22	2.1%	1	0.1%	
2. 小山田・小野路地域	23	2.2%	24	2.3%	0	0.0%	
3. 鶴川地域	52	5.0%	42	4.0%	1	0.1%	
4. 忠生地域	34	3.3%	27	2.6%	1	0.1%	
5. 玉川学園地域	28	2.7%	10	1.0%	0	0.0%	
6. 原町田地域	45	4.3%	28	2.7%	0	0.0%	
7. 成瀬地域	29	2.8%	26	2.5%	0	0.0%	
8. 南町田地域	48	4.6%	34	3.3%	1	0.1%	
無記入	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
		問18. 回答者の就業状況					
問20 住んでいる地域	4. 自営業(商・工・サービス)		5. 主婦・主夫		6. 学生		
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 相原・小山地域	3	0.3%	20	1.9%	10	1.0%	
2. 小山田・小野路地域	7	0.7%	15	1.4%	3	0.3%	
3. 鶴川地域	4	0.4%	43	4.1%	6	0.6%	
4. 忠生地域	7	0.7%	34	3.3%	5	0.5%	
5. 玉川学園地域	1	0.1%	24	2.3%	5	0.5%	
6. 原町田地域	8	0.8%	37	3.5%	10	1.0%	
7. 成瀬地域	3	0.3%	31	3.0%	2	0.2%	
8. 南町田地域	13	1.2%	45	4.3%	13	1.2%	
無記入	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	
無効回答	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	
		問18. 回答者の就業状況					
問20 住んでいる地域	7. 無職、他		無記入		無効回答		
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 相原・小山地域	24	2.3%	1	0.1%	0	0.0%	
2. 小山田・小野路地域	14	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	
3. 鶴川地域	32	3.1%	1	0.1%	0	0.0%	
4. 忠生地域	23	2.2%	1	0.1%	0	0.0%	
5. 玉川学園地域	11	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	
6. 原町田地域	27	2.6%	0	0.0%	1	0.1%	
7. 成瀬地域	29	2.8%	0	0.0%	1	0.1%	
8. 南町田地域	20	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	
無記入	0	0.0%	7	0.7%	0	0.0%	
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	

(n=1, 043)

問19 あなたは、町田市にお住まいになって、何年になりますか？(○印は1つ)



番号/選択肢	問19(回答数/割合)	
無記入	13	1.2%
1. 1年未満	17	1.6%
2. 1~3年	40	3.8%
3. 3~5年	49	4.7%
4. 5~10年	100	9.6%
5. 10~20年	250	24.0%
6. 20年以上	574	55.0%

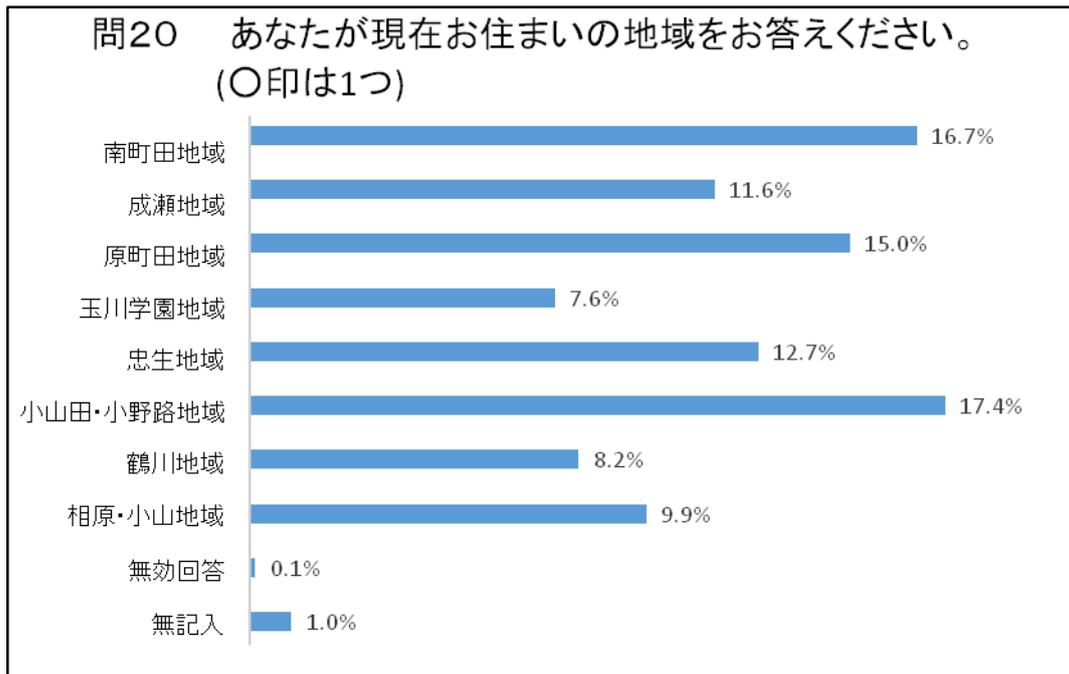
(n=1,043)

- 町田市内の居住年数について、「20年以上（55.0%）」という回答が最も多く、次いで多かった「10~20年」と答えた人は24.0%となっている。
- 地域別の回答では、20年以上「忠生地域」に在住の回答者が最も多く（8.8%）、次いで20年以上「鶴川地域」に在住の回答者（8.7%）が多い結果となった。

問19×問20

問20 住んでいる地域	問19 回答者の居住年数							
	1. 1年未満		2. 1年以上3年未満		3. 3年以上5年未満		4. 5年以上10年未満	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1. 相原・小山地域	2	0.2%	10	1.0%	3	0.3%	5	0.5%
2. 小山田・小野路地域	1	0.1%	2	0.2%	4	0.4%	15	1.4%
3. 鶴川地域	4	0.4%	9	0.9%	8	0.8%	21	2.0%
4. 忠生地域	2	0.2%	4	0.4%	3	0.3%	11	1.1%
5. 玉川学園地域	1	0.1%	2	0.2%	8	0.8%	9	0.9%
6. 原町田地域	3	0.3%	3	0.3%	6	0.6%	17	1.6%
7. 成瀬地域	1	0.1%	5	0.5%	3	0.3%	2	0.2%
8. 南町田地域	3	0.3%	5	0.5%	14	1.3%	20	1.9%
無記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
問20 住んでいる地域	問19 回答者の居住年数							
	5. 10年以上20年未満		6. 20年以上		無記入			
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
1. 相原・小山地域	30	2.9%	53	5.1%	0	0.0%		
2. 小山田・小野路地域	23	2.2%	41	3.9%	0	0.0%		
3. 鶴川地域	47	4.5%	91	8.7%	1	0.1%		
4. 忠生地域	17	1.6%	92	8.8%	3	0.3%		
5. 玉川学園地域	20	1.9%	39	3.7%	0	0.0%		
6. 原町田地域	39	3.7%	85	8.1%	3	0.3%		
7. 成瀬地域	28	2.7%	82	7.9%	0	0.0%		
8. 南町田地域	45	4.3%	87	8.3%	0	0.0%		
無記入	1	0.1%	3	0.3%	6	0.6%		
無効回答	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%		

(n=1,043)



景観計画地域別回答	問20 景観計画地域別方針区域(各地域の回答総数/割合)
無記入	10 1.0%
無効回答	1 0.1%
1. 相原・小山地域	103 9.9%
2. 小山田・小野路地域	86 8.2%
3. 鶴川地域	181 17.4%
4. 忠生地域	132 12.7%
5. 玉川学園地域	79 7.6%
6. 原町田地域	156 15.0%
7. 成瀬地域	121 11.6%
8. 南町田地域	174 16.7%

(n=1,043)

- 回答者の居住地域について、町別の結果では「本町田 (5.5%)」と答えた人が最も多かったが、景観計画に定める地域別に見ると「鶴川地域 (17.4%)」が最も多い結果となっている。

問20 回答者の居住地(選択肢別)

番号/選択肢	問20(回答数/割合)				
無記入	10	1.0%	27. 常盤町	8	0.8%
1. 相原町	47	4.5%	28. 中町	23	2.2%
2. 旭町	15	1.4%	29. 成瀬	29	2.8%
3. 大蔵町	19	1.8%	30. 成瀬が丘	10	1.0%
4. 小川	37	3.5%	31. 成瀬台	23	2.2%
5. 小野路町	9	0.9%	32. 西成瀬	9	0.9%
6. 小山ヶ丘	23	2.2%	33. 根岸	3	0.3%
7. 小山田桜台	15	1.4%	34. 根岸町	2	0.2%
8. 小山町	33	3.2%	35. 能ヶ谷	28	2.7%
9. 金井	29	2.8%	36. 野津田町	22	2.1%
10. 金井町	24	2.3%	37. 原町田	30	2.9%
11. 金森	37	3.5%	38. 東玉川学園	9	0.9%
12. 金森東	13	1.2%	39. 広袴	6	0.6%
13. 上小山田町	10	1.0%	40. 広袴町	2	0.2%
14. 木曾町	7	0.7%	41. 本町田	57	5.5%
15. 木曾西	16	1.5%	42. 南大谷	27	2.6%
16. 木曾東	25	2.4%	43. 南つくし野	18	1.7%
17. 高ヶ坂	31	3.0%	44. 南成瀬	19	1.8%
18. 下小山田町	8	0.8%	45. 三輪町	13	1.2%
19. 真光寺	15	1.4%	46. 三輪緑山	12	1.2%
20. 真光寺町	5	0.5%	47. 森野	31	3.0%
21. 函師町	17	1.6%	48. 薬師台	9	0.9%
22. 忠生	18	1.7%	49. 矢部町	1	0.1%
23. 玉川学園	43	4.1%	50. 山崎	12	1.2%
24. つくし野	24	2.3%	51. 山崎町	25	2.4%
25. 鶴川	39	3.7%	無効回答	1	0.1%
26. 鶴間	45	4.3%			

(n=1,043)

その他 欄外の主な意見

欄外	<ul style="list-style-type: none">・アンケートが長い・回答者に特典があると良い・景観づくりとは具体的に何をするのか？・イベントで駅前が特に気に入っていた・アンケートを貰ったことで地域のことをもっと知りたいし、活用もしてみたいと思った・アンケート回答者の対象年齢層を考慮すべきでは
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- ・その他の主な意見として、アンケートを通じて地域を更に知り、活用したいという意見のほか、アンケート項目など調査方法に関する意見が出ている。

